

關稅定率法中改正法律案外三件特別委員會議事速記第十號

付託議案

製鐵業獎勵法改正法律案
製鐵所特別會計法案

大正九年法律第五十三號中改正法律案

大正十五年三月二十四日(水曜日)午後一時二十八分開會

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) ソレデハ是カラ開會イタシマス、本委員會ニ付託ニナリマシタ製鐵業獎勵法改正法律案、製鐵所特別會計法案、大正九年法律第五十三號中改正法律案、第一ニ此製鐵業獎勵法律案カラ御審議ヲ願フコトニ致シマス、大體ノ御說明ヲ御當局カラ御願ヒシタラ如何デアリマスカ

(贊成)下呼フ者アリ

○國務大臣(片岡直温君) 製鐵業獎勵法改正ノ大要ノ理由ハ昨日本議場ニ於キマシテ御說明ヲ致シタノデアリマスガ、尙ホ少シク立入りマシテ御說明ヲ申上ゲテ置キタイト存ジマス、本邦製鐵業ハ歐洲大戰ニ際シ、頓ニ勃興イタシマシテ事業ノ新設擴張セラレルモノ相次ギ、其生産額ニ於キマシテモ大戰前ニ比較イタシマス二倍以上ニ達シタリトハ申シマスルガ、大戰終了イタシマシテ安價ナル外國品ノ再ビ輸入セラル、ヤ、本邦製鐵業ハ甚シキ打撃ヲ受ケマシテ、其將來ノ發展ニ付キ非常ナル不安ヲ感ズルヤウニナッタノデゴザイマス、政府ハ是ガ對策トシテ關稅ノ引上其他ノ方策ヲ講ジツツアリトハ申シナガラ、尙ホ諸般ノ狀況ヲ調査イタシマシタル結果、本邦製鐵業ヲ最モ經濟的ナル基礎ノ上ニ立タシメ、以テ將來ノ發展ヲ期スル爲ニ、製鐵事業獎勵法ノ改

正ヲ致シマスコトガ適當ト認メマスヤウニ相成、タノデアリマス、今改正ノ主ナル點ニ付テ其大體ヲ說明ヲ致シマスレバ、第一

ニハ、現行法ニ於テハ銑鐵ノ製造又ハ鋼鐵ノ製造ノ何レカ一方ノミヲ行フ製鐵事業ニ對シテモ獎勵法ヲ適用シツツアリマスガ、斯ノ如キ一方ノ設備ニ依ル作業ハ熱經濟ノ點ニ於テ非常ナル不利ガアルノミナラズ、勞賃、雜費等ニ於キマシテモ比較的多額ヲ要シ、安價ナル外國品ニ對抗スルコトガ困難デアリト認メラレマスルカラ、今後ハ銑鐵ノ製造ヨリ鋼材ノ製造ニ至ル一貫的作業ヲ以テ本邦製鐵業ノ基礎ト致シマスル必要ガアルノデアリマス、此改正法ニ於キマシテ一貫設備ヲ獎勵スルコトト致シマシタ所以デアリマス、尙ホ是ガ保護ノ手段ト致シマシテモ從來ノ土地ノ收用及諸稅ノ免除ノ外、今回新ニ相當ノ獎勵金ヲ交付スルコトト致シタノデゴザイマス、第二ニハ現行法ニ於テハ獎勵法ノ適用ヲ受クル能力ノ單位ハ土地收用法ノ適用及輸入稅ノ免除ニ付テハ、一年三萬五千鎊以上ナルモ、營業稅及所得稅ノ免除ニ付テ原則トシテ一年五千二百五十鎊ナルガ、製鐵業ノ如ク大規模經營ヲ有利トスル事業ニ付キマシテハ、普通ノ場合ニハ少クとも一年三萬五千鎊以上ノ能力アル設備ヲ以テスルコトヲ必要ト致シマシタ、之ヲ實際ノ事情ニ徴シテ見マシテモ、特殊ノ場合ノ外ハ現ニ作業ヲ營ミツ、アルモノノ殆ド總テガ一年三萬五千鎊以上ノ能力ヲ以テ營ミツ、アルノデアリマスルカラ、營業稅及所得稅ノ免除ニ付テモ、土地ノ收用又ハ輸入稅ノ場合ト同様ニ、一年三

萬五千鎊ノ設備ヲ有スルモノニ付テ、獎勵法ヲ適用スルコトニ改メタノデゴザイマス、第三ニハ又從來斯業濫設ノ弊ガナイデモナカッタノデゴザイマスルカラ之ヲ防

ギ、斯業ノ健全ナル發達ヲ期スル爲ニ改正法ニ於キマシテハ、獎勵法ノ適用ヲ受ケムトスルモノハ、原則トシテ商工大臣ノ認可ヲ受ケシムルコトト、致シテゴザイマス、第四ニハ現行法ニ於テハ營業稅所得稅及輸入稅等ノ免除期間ハ十年デゴザイマスルケレドモ、改正法ニ於キマシテハ能力ノ單位ヲ增加セシメ、又一貫設備ヲ要スルコトヲ原則トシタル等ノ點ヲ考慮イタシマシテ免除期間ヲ十五年ト致シタノデアリマス、第五ニハ現行法ノ適用ヲ受クルモノニ對シマシテハ、現行法ニ依ル保護ヲ繼續スルコト勿論デゴザイマスルケレドモ、輸入稅ノ免除ハ來年八月ヲ以テ滿了スル、又營業稅及所得稅ノ免除ニ關シマシテモ大部分ノ製鐵所ニアリマシテハ二三年內ニ滿了スルヤウニナルノデアリマス、之ニ對シ何等ノ措置ヲモ講ジマセズニ置キマシタ時ニハ、現ニ非常ナル苦境ヲ忍ンデ、作業ヲ繼續シツ、アル製鐵事業者ガ關稅ノ改正其他ノ方策ト相俟、テ、將ニ事業ノ基礎ヲ確立セムトシツツアル時ニ際シテ、到底堪ヘ得ザル所デアルトト考ヘマス、仍テ是等ノ點ヲ考慮イタシマシテ、免除期間ヲ尙ホ五年間延長スルコトト、致シタノデアリマス、以上ハ改正ノ重要ナル點デゴザイマスルガ、尙ホ詳細ニ至リマシテハ御質問ノ都度、說明ヲ申上グルヤウニ致シタイト存ジマス、會期切迫ノ折柄デゴザイマスルガ、本法ハ關稅改正其モ

ノガ通過イタシマスル以上ハ是非トモ是ト共ニ本案ノ成立ヲ必要ト考ヘルノデアリマス、何卒、御審議ノ上、御協賛ヲ偏ニ願ヒタイト存ジマス

○男爵鄉誠之助君 此製鐵獎勵法ガ行ハレマスルト、獎勵金ノ交付方ノ方法其他ニ付テハ何レ勅令ヲ以テ定メラレルコトト、思ヒマスルガ、御腹案ガアルヤウデ、其事ハ衆議院ノ方ニモ御示シニナツタヤウデアリマスガ、此機會ニ於テソレヲ先ヅ伺ヒタイト存ジマス

○政府委員(野田鶴雄君) 唯今ノ御質問ニ對シテ野田政府委員カラ御答ヲ致シマス、今回、勅令案トシテ腹案ヲ致シテ居リマスノハ三萬五千鎊ノ一貫設備ヲ有シテ居リマスル工場ニ對シテ、鑄鐵爐カラ鑄ケタ銑鐵ヲ其儘持、テ參リマシテ、製鐵爐ニ用キマシタ場合ニ、其餘ケテ持、テ參リマシタ銑鐵ニ對シテ一噸六圓ツツヲ交付スル、ソレト同ジヤウナコトヲ二ツノ會社ノ間ニ繼續的ニ約束ヲシマシテ行ヒマシタ場合ニハ、其二ツノ會社ニ對シテ同ジク六圓ヲ交付スル、一度鑄鐵爐カラ出マシタ銑鐵ヲ冷シテシマヒマシテ、ソレヲ他ノ製鐵所ニ賣リマシテ、其製鐵所ガ鋼ヲ拵ヘマシタ場合ニ、其銑鐵ノ量ニ對シマシテ、銑鐵ヲ作りマシタ會社ニ適當ノ矢張り五圓ツツヲ交付スル、其三ツノ場合ヲ除キマシテ、残りニマダ銑鐵ガ餘、テ居リマスルガ、其餘、タモノニ對シマシテハ、適當リ三圓ツツヲ交付スルト云フ四段ニナツテ居リマス、二番目ニ申上ゲマシタ二ツノ會社ノ間ハ第一段ノヤツニ準ズルコトニナツテ居リマシテ、要ス

ルニ約メマスト六圓五圓三圓ト云フ三段ニ
獎勵金ヲ交付スルト云フコトニナリテ居リ
マス

○男爵郷誠之助君 其事ハ商工局ノ御腹案
ニ止リテ居ルノデアリマスガ、或ハ最早政
府ニ於テ御決定ニナリタモノデアリマスガ

○國務大臣(片岡直温君) 是ハ其内容マデ
閣議ヲ...所謂法文マデ閣議ヲ決定ヲ致
シタコトハゴザイマセヌガ、其方法ニ付キ
マシテハ閣議ノ認ムルコトニナリテ居ルノ
デアリマス

○男爵郷誠之助君 モウ一ツ伺ヒマスガ、
先刻ノ其他ト云フ、即チ三圓ツツヲ交付サ
レルト云フモノハ、ソレハドウ云フ種類ノ
モノデセウカ

○政府委員(野田鶴雄君) 三圓ヲ交付サレ
マスルノハ鑄物ノ銑鐵トシテ賣リマスルモ
ノ、及、其年ニ「ストック」ニナルモノト云
フコトニナリマス、或ハソレガ來年又鋼ニ
ナリマスレバ五圓ニ變ルカモ知レマセヌ
ガ、先ヅ其年ニ勘定イタシマストシテ鑄物
ニ使ハレマスモノハ三圓ヲ貰フ

○男爵郷誠之助君 唯今、商工大臣ノ御説
明ニ依リテモ、此法案ニ依リテ見マシテモ、
製鋼製銑ノ此二ツノ能力ヲ兼テ備ヘテ居ル
モノニ對シテ保護スルノヲ以テ精神トス
ル、而シテソレハ熱ノ經濟、工程並ニ間接
費等ニ於テ節約ヲスル、斯ウ云フ御趣旨ノ
ヤウニ承リマシタガ、今ノ鑄物用ノ物ニ對
シテ交付スルト云フノハ、ドウ云フ所カラ
割出サレルノデアリマスガ、法文中ニ無イ
ヤウデスガ、是ハドウ云フ譯デスカ

○國務大臣(片岡直温君) 鑛山局長ニ説明
ヲサセテ宜シウゴザイマスガ

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 鑛山局長
○説明員(三井米松君) 御答ヘ致シマス、
命令ノ定ムル所ニ依ルト云フコトニ致シテ

居リマス、サウ云フ事柄ニ付キマシテハ命
令ニ讓リテ居ルノデアリマス、勅令ノ方
ガ、ソレカラ一旦、此設備ガ出來マシテ、
設備ハ出來マシテモ必シモ其設備通りニ實
産ガ無クテハナラヌト云フコトハ認メテ居
リマセヌ

○男爵郷誠之助君 チヨット了解シカネル
ノデスガ、此獎勵法ノ精神ニ於テハ一貫シ
タル仕事ト云フモノ、即チ銑鐵ヨリ鋼鐵ニ
一貫シタル仕事ヲ眼目トシテ居ラレル、然
ルニ私ガ今御尋ネシ居ル所ノ鑄物ハ、是
ハ銑鐵デアアル、鋼鐵ニナラヌ、ソレ故ニ
レニ對シテ保護ヲサレルト云フコトニナリ
マスレバ、何カ法文中ニ書イテナケレバ、
勅令ト云フモノハ勿論、法律カラ出ルノデ
スカラシテ、法文中ニ現ハレテ居ラヌモ
ノヲ唯、無暗ニ勅令デテ保護サレルコト
ハ出來ナイト思フテ伺ヒタノデアリマス

○説明員(三井米松君) 法文ノ第八條ニ於
キマシテ「左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ
於テハ政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ製
鐵事業者ニ對シ獎勵金ヲ交付スルコトヲ得」
此定ムル所ニ依リテ獎勵金ヲ交付スルコト
ニナリテ居リマス、而シテ第一ニ於キマシ
テハ第一條ニ規定シテ居リマス設備即チ
三万五千磅以上ノ製鐵能力及製鋼能力ヲ以
テ一貫シテヤリマスル製鐵事業者ニ對シテ
ヤル、ソレカラ又第二ニ行政官廳ノ認可ヲ
受ケマシテ一定ノ期間内ニ三万五千磅以上
ノ一方ノ設備ヲ完成スルニ至ルヤウニ認可
ヲ受ケマシタモノニ對シテモヤルコトガ出
來ル、第三ニハ先刻野田政府委員ヨリ説明
シマシタヤウニ、二ツノ製鐵事業、ソレガ
聯絡シテヤルヤウナ場合ニ、此三段ノ事業
ニ依リマシテ第一條ニ準ズベキモノト認メ
マシタナラバ、此三ノ場合ニ依リテヤルコ
トニナリテ居リマスケレドモ、特ニ銑鐵ニ

ヤルトカ或ハ一貫シタ事業ニヤルトカ云フ
ヤウナコトハ茲ニ特別ニ現ハレテ居ラナイ
ノデアリマス、是ハ命令ノ定ムル所ニ依リ
マシテ、斯ウ云フ資格ノモノニヤルト云フ
コトニナリテ居リマスガ、其命令ノ内容ハ先
刻申上ゲマシタヤウニ、大體ガ一貫作業ヲ
致シマシテ、銑鐵ヲ其儘、銑鐵ノ儘、鋼材
ニ用ウル場合ニ六圓ヤルトカ、ソレカラ二
ツノ事業ガ相寄りマシテ是ト同様ナ仕事ヲ
スル場合ニ六圓ヤル、ソレデ今一ツノ場
合ハ冷銑ヲ鋼材ノ用ニ供シタト云フコトガ
證明サレル場合ニ、其冷銑ニ對シテ五圓ヤ
ル、ソレカラ向ホ其他ニ鑄物等ニ用ラレマ
スル銑鐵ニ對シテハ三圓ヲヤル、何レモ資
格者ハ八條ニ謂ウテ居リマスル三ツノ條件
ニ適シタ資格ヲ有テ居ル者デナケレバナ
ラヌ、サウ云フ設備ヲ有テ居ナケレバナ
ラヌト云フコトニナリテ居リマス

マシテ、總テノ銑鐵ヲ皆鋼ニ使ヒマス。ト云フ場合ハ全部六圓ニナル勘定ニナリマス、ソレカラ三圓ニ減ラシマシテ理由ハ鑄物ニナリマス。ト云フ實際ノコトヲ申上テルト多少冗長ニ渡リマスガ、鑄鐵爐カラ出テ參リマシタ時ニ之ヲ砂ノ中ニ固メマス。ト云フ先ニ出テ來マスノ鼠色ノ鑄物ニナル銑鐵デアリマスガ、之ヲ混鐵爐ノ方ニ鑄銑ノ儘皆投込シマヒマス。ト云フサウ云フモハ特ニ他ノ物ト混テシマテ區別スルコトガ出來ナイ、ソレデ初メニ出テ來マス。一號銑鐵、二號銑鐵ト云フヤウナモノハ、是ハ鑄物トシタ方ガ或ハ國トシテモ得カモ知レナイ、ソレデ其以後ノ銑鐵ハ相當二三圓ハ市價カラ高ク賣レマス。ト云フ一貫ノ設備カラ參リマス。ト云フ、多少副生物的ノヤウニ考ヘラレマス。ト云フ、其方ニモ獎勵金ヲ與ヘナケレバ、銑鐵一貫ノ方ノ仕事ダケデハ今日ノ本邦ノ設備デハ十分デナイト云フ風ニ見タノデアリマス、分リマセヌケレバ又更ニ申上テマス。

○男爵郷誠之助君 詰リ私ノ質問ノ分ケテ申セバ、第一ニハ鋼ニナルモノニ對シテ保護スルト云フコトデアアルニモ拘ラズ、鋼ニナラヌ所ノ鑄物ニ對シテモ何故保護スルコトニナルノデスカト云フコトヲ伺フタノデスガ、ソレニ對スル御答辯ハ免ニ角、唯今ノデ稍、了承イタシマシタガ、第二ニ私ノ伺フ點ハ、法文ノドレガ、下ノ箇條ガ當該テ此鑄物ヲ獎勵スルト云フコトニナルカ、鑄物ニ對シテ獎勵金ヲ交付スルコトガ出來ルノデアリマスガ、斯ウ云フコトニナル法文ノ解釋、ソレヲ伺ヒタイ

○説明員(三井米松君) ソレハ第八條ノ第一項ノ第一號第二號ニ該當イタシマス場合、此設備ヲ持テ居リマシテ、第一條ノ設備ヲ持テ居リマシテ製鐵事業ヲ致

シマスモノガ、矢張り銑鐵ダケヲ得ルヤウナ場合、ソレカラ第一ノヤウナ場合ニハ一定ノ期間内ニ先ヅ銑鐵ダケヲ設備イタシテ、其次ハ製鋼設備ヲスルト云フ認可ヲ受ケテ居リマス。ト云フコト、其認可ヲ受ケテ一定ノ期間内ニ製鋼設備ノ出來マスルマデ製鐵ダケヲヤル場合デアリマス、サウ云フ場合ニモ矢張り當該マルコトニナリマス

○男爵郷誠之助君 サウシマス。ト云フ政府ノ御見解デハ第八條ノ第二號ニ依テ出來テ居ルモノハ製鋼用ニ使ハウガ、將タ又鑄鋼用ニ使ハウガ、此中ニ包含スルモノト認メル、斯ウ云フ御見解デスカ

○説明員(三井米松君) 左様デゴザイマス

○男爵郷誠之助君 次ニ伺ヒタイコトハ斯様イタシマス。ト云フ、製鋼設備ヲ持テ居ラヌ所ノモノデアアテ、銑鐵ダケヲ造ルモノハ此法ニ漏レルト云フコト、ソレカラ第二ニ同ジ銑鐵デアアテモ鑄物用ニ使ハレルモノハ外ノモノヨリモ保護ガ薄イ、然ルニ關稅委員會ノ折ニ私カラ商工大臣ニ伺ヒマシタ、何ガ故ニ鋼材ト銑鐵トノ間ニ差別待遇ヲサレルノデアアルカ、其理由ハドウデアアルカト云フコトヲ御尋ネ改シタ所、銑鐵ニ對シテハ別ニ獎勵法ヲ設ケテ實質ノ上ニ於テ同様にナル保護ヲ與ヘルト云フコトニナルノデ、即チ關稅ニ於テハ保護ヲ受ケナイケレドモ、獎勵法ニ依テカラニ實際上保護ヲ受ケルノデアアルカラ、差別待遇ニハナラヌト云フヤウナ御答辯ヲ承テヤウニ承知イタシテ居リマス。ト云フ、サウ改シマス。ト云フコト、今ノ製鋼設備ヲ設ケズシテ銑鐵ダケヲ造テ居ルト云フモノト、ソレカラ鋼ニ致シマシテモ是ガ關稅デ保護サレルト云フコトニナレバ、他ニモ同様ニ一般ニ保護サレルノデアリマスガ、獎勵法ニ於テハ、矢張り差別ノ待遇ヲ受ケルモノト云フコトニナリマス

カ、此二ツハ矢張り差別的待遇ヲ受ケル場合ニナラウト思ヒマスガ、ソレニ付テハ政府ハ何カ其モノニ對シテ別ナ方法ヲ以テ保護スルト云フ御考慮デモアラレルノデアリマセウカ、ソレヲ伺ヒタイノデアリマス、

○國務大臣(片岡直温君) チョット考ヘマスト、今御尋ネノヤウニモノナルト思ヒマスガ、今回ノ獎勵法ハ銑鐵一貫ノ目的ヲ達スル爲ニ此獎勵法ヲ作タノデアリマスガ、現在ノ工場ハ之ニテッキリ當該マルモノハ極メテ少イ、ソレ故ニ相當檢査期間ヲ與ヘテ、是ダケノ設備ヲイツマデニスル、即チ銑鐵ヨリ始マテ鋼ニ至ルマデノコトヲスル、斯ウ云フコトノ申立テガゴザリマシタレバ、ソレヲ確メテ、唯今、銑鐵ヨリ鋼ニマデ繼續ノ二行テ居ラヌモノト雖モ、獎勵金ヲヤル、若シ其期限ヲ定メタ間ニソレダケノ設備ヲセズシテ、金ノ取り得ヲスルヤウナ場合ニ於テハ、之ヲ戻サシメルヤウナコトモ、勅令ノ上ニハ規定スルノデアリマス、而シテ一面ニ、銑鐵ト云ヘバ御疑問ノヤウナコトガ起リマスガ、是ハ今野田政府委員ヨリ申上ゲマシタ如ク、鑄物用ニ適スルモノト製鋼用ニ適スルモノト、其設備ニ依テ分レルノト、又銑鐵其モノニ依テ、殆ド三種類ニ分ケテ、三種ト云ヘバ語弊ガアルカ分リマセヌガ、一號二號三號ト部ヲ分ケテ居ル、ソコデ、其實際上ノ事ニ付テ考ヘマス。ト云フ、所謂一號二號ニ屬スルモノハ、鑄物用ニ適スル、其鑄物用ニ適スルモノハ、普通ノ銑鐵ノ價ヨリハ、或ハ二圓四五十錢、又物ニ依テハ四圓以上モ高イ、高ク市場デ取引シテ居ル、從テ鑄物用ニ適スル所ノ銑鐵ニ對シテハ、三圓ト云フモノ、割合ノ獎勵金ヲ貰ウト云フコトニナリマス。ト云フアリマスガ、市價ノ手前上、一方ノ五圓、六圓ノ補助ヲ受ケルモノトハ相匹敵スルヤ

ウニナルデアラウ、又市價ニ於テ高ク賣レルモノヲ、殊更ニ安ク三圓デ賣ルト云フコトハシナイト思フ、而シテ結局ノ論ニ至リマス。ト云フ、唯今御尋ノヤウナ要旨ニ達スルコト、思ヒマスガ、今後、製鐵ガ盛ンニ行ハレル、製鋼ノコトガ盛ンニナリマス。ト云フ來マシタ場合ニハ、銑鐵一方ノモノモ出來ヌトハ期セラレナイト考ヘマス、左様ナ場合ニ於テハ其時相當ノ考慮ヲ致ス外ニ仕方ガナイト思フノデアリマス、唯今ニ於テ、御承知ノ通り、我國ニ消費シテ居ル鋼材ニ至リマシテハ、約百六十万噸デアリマス、サウスルト此方ヲ獎勵スルト云フコトニ付テハ、餘程力ヲ入レテ宜イノデアリマス、サウシテ鑄物ニ用ルモノハ、ドノ位デアルト云ヘバ、銑鐵ハ約四十萬噸デアリマス、ソレデ實際ノ事ヲ考慮シ、理窟ノ一方ノミデ言ヒマス。ト云フ、或ハ缺クル點ガアルカモ知レマセヌガ、唯今ノ我國ノ狀況ニ對シテハ、可ナリ苦心ノ存スル所ノモノヲ現ハシテ若ルト私ハ考ヘテ居ル、而シテ之ヲ實施ノ上ニ當リマシテ、缺點ヲ見出セバ、ソレニ對スル相當ノコトハ此鐵事業ヲシテ、自給自足ヲナサシメル上ニ付テ、缺クル所ガアレバ考慮スルト云フノハ當然ノコトデアラウト思フ

○男爵郷誠之助君 次ニ伺ヒタイコトハ、此法案ニ依リマス。ト云フ、斯ウ云フ矛盾ガ出テ來ハシナイカト私ハ疑ウテ居ルノデス、例ヘバ十萬噸ノ銑鐵ヲ製シ得ルトスレバ、而シテ之ニ對シテ五萬ホカ製鋼設備ガ出來テ居ラヌ、サウシマス。ト云フ、残りノ五萬噸ト云フモノハ、單ニ銑鐵ニ應ズルダケノ設備ガアルノデアアテ、何等鋼鐵ニ應ズル設備ハナイ、所ガ其何等設備ノナイ所ノモノニ對シテ、是ハ鋼ニナラヌト云フコトノ證明ヲ得タダケデ、五圓ノ補助ガ得ラレル、即チ何

等一貫の設備施設モナイノデアリマス、ソレカラ唯、銑鐵ダケヲ造テ居ルト云フノガ五方建アルト云フ、此二ツノ間ニ何等違ヒハナイ、ソレニ拘ラズ、一方ノ方ハ保護ヲシテ、一方ハ保護ヲ得ラレヌト云フ、斯ウ云フ矛盾が出テ来ハシナイカト思フノデアリスマカ、其ノ點ニ付テ：

○説明員(三井米松君) 御尤ナ御説ゴザイマス、現在ハ一方ハ二十万建位ノ設備ヲ有シ、製鋼ハソレヨリモ僅ノ設備ヲ持テ居ルモノモ從前ハアリマス、併ナガラ此銑鋼一貫主義ノ下ニ於キマシテ、ソレ等ノモノニ多クノ獎勵金ヲ與ヘマスルノハ、結局、製鋼設備ナラ製鋼設備ヲ今少シ完全ニシテ貰ヒタイ、銑鐵ニ伴ウヤウナ製鋼設備ヲサセタイト云フヤウナ希望ニ外ナラヌノデアリマス、ソレニ反シテ、銑鐵ダケノ設備ヲ持テ居マス所デアリマス、是ハ唯今ノ所デアリ無イノデゴザイマス、勿論八幡製鐵所ガ管理シテヤ、テ居リマスル一會社ハゴザイマスガ、其他ノ方面ニ於キマシテハ、三万五千建以上ノ設備ヲ持テ居リマスル銑鐵ダケノ工場ハ殆ド無イノデアリマス、ソレデ實際ノ問題ト致シマシテハ、將來サウ云フモノガ出来テ參リマシタ場合ニハ考慮シナケレバナラヌカモ知レマセヌガ、實際ノモノト致シマシテハ、先ヅ此立前デ宜クナイカ、斯ウ思フノデゴザイマス

○男爵郷誠之助君 私ハ何分、其理窟ノ上ニ於テ甚ダ矛盾ガアルヤウニ考ヘマシタノデ、疑ヲ解ク爲ニ御質問イタシタノデアリマスガ、現ニソレハアル、淺野製鐵ハ五方建ノ製造能力ヲ持テ、今鶴見ニ將ニ仕事ヲ始メムトシテ居ルノデアリマス、ソレカラ今御話ノ東洋製鐵ハ、現在完備シテ居リマスケレドモ、現在生産能力ハ持テ居ラヌ、ソレデ將來起シタ場合ニハ、ソレニ付

テハ特ニ考慮スルト云フ御話デアリマスケレドモ、私ハ左様ナコトヲ伺ウノデナイ、理窟ノ上カラ如何ニモ矛盾ガアルデハナイカト云フコトヲ疑フノデアリマス、例ヘバ先程御話ニモアリマシタヤウニ二十万建ト云ヒナガラ五方建ニスルト残りノ五方ニ對シテ、何等設備ヲ持テ居ラヌト同ジコトデアリマス、ソレカラ若シソレニ對シテ獎勵金ヲ交付スルト云フノハ、成ルタケ早ク製鋼設備ヲシロト、斯ウ云フ風ニ仰シヤルナラバ、ソレヲ外ノ設備ヲ持テ居ラヌモノデモ、同ジク一方ニ於テハヤル仕組ニシテ居リ、一方ニ於テハヤラヌ仕組ニスル、是ハ矛盾デハナイカ、之ヲ伺フノデアリマス

○國務大臣(片岡直温君) 今ハ銑鐵ダケシカ造ル設備ヲ致シテ居ラヌ、併ナガラ今後一年ナリ二年ナリ、三年ノ間ニハ、斯様ナ設備ヲ致シマスト云フコトヲ、商工大臣ノ認メル所ニ致シ、而シテ其造ラ銑鐵ヲ他ノ鋼ヲ造ル所ノ用ニ供スレバ、矢張り獎勵金ハ貰ヘル、ソレデ今ノ所デ、チヨト漏レル所ハナイカ、ソレデ一方ニハ六圓、一方ニハ五圓、一方ニハ三圓ト云フガ如キ區分ヲ生ズルト云フノハ、甚ダ當ヲ得ナイデヤナイカト云フ議論ハマダ餘地ガアルト思ヒマス、併ナガラソレニ對シテハ今説明イタシマシタ通り鑄物ニ用キルヤウナ物、實際ニ於テ鑄物ニ適スル銑鐵ハ時價ガ高イノデ、實際其物ニ取テハ不利益ハ無イト見テ居ル迄ノコトデアリマス、今直チニ此法ニ依テ嚴重ニ執行シヤウトスルト、一部分ハ入りマスガ、大部分ハ抜ケルコトニナリマス、例ヘバ釜釜石ニシテモ、輪西ニシテモ、銑鐵ヲ造テ居ル割合ニ製鋼ハ出来テ居ラヌ、其製鋼所ニシテモ、相當ノ設備ヲ改善シテ、今後何年間ニ於テ之ヲスルト云フ

モノガ一ツ茲ニ出来マス、ソレト同時ニ一部分ノ一貫のニ出来テ居ル者ハ六圓貫ヒ、ソレカラ殘ル銑鐵ヲ鋼ノ用ニ用キルト云フ方ノ證明ガ出来レバ、獎勵金ヲ得ラレル、先ヅ今日ノ現狀ニ對シテハ是位ノ法ヨリ外ニ仕方ハアルマイト思、テ居リマス、若シ足ラナカッタラマタ説明イタシマス

○政府委員(野田鶴雄君) 唯今、商工大臣ノ御答ガアリマシタガ、技術的方面カラ郷男爵ノ御質問ノアリマシタコトニ對シテ御答ヘ致シマス、ソレハ郷男爵ノ仰シヤイマシタ、十方建ノ銑鐵ヲ以テ五方建シカ鋼ヲ造テ居ラヌ場合ト、其差五方建ノ「ピック」ガ鋼ニナラズニ居ル場合ト、ソレカラ單ニ五方建ダケ銑鐵設備ヲ持テ居ル、其工場ト同ジヤウデアルト云フ風ナ御質問ノヤウニ承リマスガ、政府當局ノ考ヘテ居リマスノハ、ソレモ「ピック」ノ：單ナル「ピック」ノ量カラダケ申シマスト差ガ五方建、片方ハ十方建「マイナス」五方建ト云フノト、五方建「マイナス」「ゼロ」五方建トハ同ジコトデアリマス、ケレドモ此工場ガ實際設備カラ申シマスト、十方建ノ銑鐵造テ居リマシテ、ソレカラ出来マス鑄鐵爐ノ「ウエスト」瓦斯、過剩瓦斯ト申シマスガ、廢棄瓦斯ト云ヒマスガ、或ハ骸炭爐カラ出ス瓦斯、斯ウ云フモノデ色々動力モ動カスモノモ出来ル、同時ニ動力ダケデマダ瓦斯ガ餘テ居リマスカラ之ヲ直ク鋼ノ爐ニ用キマス、最近ニモ八幡デヤリマシタケレドモ、所謂瓦斯發生爐ト云フモノハ殆ド要ラナクナルト云フノデ、十方建ノ鑄鐵爐ヲ用キマシテ五方建ノ鋼ヲ持テ居レバ殆ド五方建ノ鋼ノ方ノ理想的ニ申シマスレバ、或ハ石炭ヲ使ハズニ鋼ガ出来テ行クヤウナコトニナルカト思フ、單ニ五方建ダケノ銑鐵ヲ造シタ場合ニ、ソコニ出来マス鑄鐵爐ノ瓦

斯デアリマスト骸炭爐カラ出ル瓦斯ヨリ非常ニ餘剰ガ出マス、之ヲ或都會ノ側デアリマスト云フ風ニシテ、其瓦斯ガ直グ都市ニ瓦斯ガ賣レルトカト云フヤウナ特別ナ事情ノ無イ限リハ、到底技術上ニ見マシテ經濟上引合テ行カナイモノト當局ハ見テ居ルノデアリマス、現ニ鞍山站ノ如キハ瓦斯モ餘リ動力モ非常ニ餘テ居リマスケレドモ、銑鐵ヲ二十万建カラ造ラウト致シマスニ、餘タ瓦斯ノヤリ場所ガ無イ、或ハ動力モヤリ場所ガ無イ、ソレデ附近ニ送リマスニモ御存ジノ滿洲デハ、ソレヲ需要スルコトガ出来ナイ、ドウシテモ矢張り鋼マデ持テ行カナケレバナラヌコトニナルノデ、其五方建ガ銑鐵設備ト云フヤウナ場合ニ、先程大臣カラ答辯ガアリマシタ通り、將來都市ノ脇ナドニ、特ニサウ云フモノガ出来マシタ場合ニ、是ハ又特別ナ效力ガアルト云フコトニ考ヘテ居リマス

○男爵郷誠之助君 唯今ノ野田政府委員ノ御説明ヲ伺テ居ルト銑鐵ヲ獎勵スルト云フコトノ殆ド御説明ノヤウニ私ハ伺テ居ル、如何ニモ今御話ノ通り銑鐵ヲ造ルト云フコトガ出来マセウ、ソレカラシテ種々様々ナ副産物ヲ産出スルコトモ出来マセウシ、ソレカラ出ル瓦斯ヲ更ニ瓦斯「プロデュース」ノ代リニ平爐ノ方ニ使フコトモ出来マセウシ、ソレニ向テ銑鐵ヲ獎勵セヌケレバナラヌト云フ御説明ノヤウニ思フ、私ノ伺タノハ假令十方建ダケノ銑鐵ノ能力ヲ持テ居テモ五方建ホカ設備ガ無ケレバアト五方建ニ對シテ一ツモ使ハレナイデヤナイカ、ソレハ大臣ノ御説明ノヤウニ一定ノ期間ニ於テ設備ヲスル者ニハヤルト仰シヤイマシタガ、一定ノ設備ヲセヌカモ知レヌ、日本ノマダ製鐵事業ノ幼稚ナ時代ニ於テ、直グ一貫シタ仕事ヲヤルト云フテモ、ナ

カナカ事情が許サヌ、現ニ兼二浦ニ於テ銑鐵モ製鋼ノ設備モアリマスガ、製鋼設備ハ全然使ウテ居ラヌ、今度之ニ依テ六圓ノ獎勵金ヲ得ラレルカラヤリ始メルカト云フト、直グ始メルカハ問題デアリマス、何レノ國ト雖モガ、先ヅ銑鐵ガ起ラテ段々一貫シタ産業ニ移テ行ク、日本ハマダ其途中ニ在リマスカラ、我々ハ銑鐵ダケノ設備ヲ以テ行ク、是非ソレヲ製鋼設備ヲシテ一貫シタ作業ヲシタイケレドモ、或ハ金ノ關係或ハ製品ノ需要ノ關係カラ出来ナイ、斯ウ云フコトモアル、將來左様ナコトモ起リ得ルダラウト思フ、ソレ等ノ銑鐵業者ト、片方ノ製鋼設備ヲ半分シカ持テ居ラヌモノト同等ノ地位ニ取返ハナケレバナラヌ苦ノモノガ、一方デハ貫ヒ、一方デハ貫ヘナイト云フコトハ不公平ダ、此議論ニ對シテハ何分唯今ノ御説明デハ十分ニ會得ガ出来マセヌデゴザイマスガ、何カ他ニ私ノ蒙ヲ御啓キ下サル御説明ガアレバ有難イト思ヒマス

ハ、私ハ日本ノ當業者ガ漏ル、所ガ殆ド無イト思フ、テ居リマス、唯、此儘ニシテ居テ、手續モ何ニモセズニ居レバ得ラヌコトガ出来マスガ、是ハ二年ナリ三年ノ間ニ勅令ニ示スヤウナ設備ヲスル献立ヲシテ來テ、其手續ヲ履ミサヘスレバ、即チ其年限ノ後ニ至ラテ完備シタモノニナラテ來ル、ソレマデノ間ハ其申立テル所ノモノヲ認メテヤル、ソレデ一旦認メテヤタ獎勵金ハ取テ、一向改造設備ヲシナイト云フ時分ニハ、是ハ法ノ命ズル所ニ依テ此金ヲ戻サスル、斯ウ云フコトニナリマスカラ、實際上不便ハナイヤウニ思ヒマス

○内藤久寛君 此第八條ニ適當シマスル日本ニ於ケル銑鐵ガドノ位アリ、製鋼ガドノ位アリマシテ、尙ホ其幾割位ガ此獎勵金ヲ下付スルコトニナリマスガ、ソレヲチヨット伺ヒタイノデス、茲ニ參考書モ出テドリマスカラ、之ヲ見マシタラ分ルデアリマセウガ、御調ベニナラテ居リマシタラバ一應御説明ヲ願ヒタイ

○説明員(三井米松君) 唯今ノ現狀ニ於キマシテハ、此第八條「第一條ニ規定スル設備ヲ以テ製鐵事業ヲ營ムトキ」ト申シマスモノハ、作業中ノモノガ釜石鑛山、日本製鋼所、ソレカラ朝鮮兼二浦、此三箇所デゴザイマス

○内藤久寛君 ソレデ其數量ハドレ程ニナリマスカ

○説明員(三井米松君) 是ハ獎勵金ヲ交付イタシマス推計デゴザイマスガ、日本製鋼所ノ方デハ數量約七方五千噸、釜石鑛山ノ方デハ五方五千噸、合計十三方噸、是ガ内地ノモノデゴザイマス、兼二浦ノ方ハ約十方噸……

○内藤久寛君 製鐵所ノ方ハドウナリマス

○説明員(三井米松君) 八幡デゴザイマス

カ

○内藤久寛君 前ニ仰シヤ、タノガ八幡ニナリマスカ

○説明員(三井米松君) イヤ、是ハ日本製鋼所デゴザイマス、八幡ニハ獎勵金ヲ交付イタシマセヌノデゴザイマス

○内藤久寛君 サウシマスト是ハ銑鐵ノ數量デスカ、今御述ベニナリマシタノハ……

○説明員(三井米松君) 左様デゴザイマス

○内藤久寛君 製鋼ハドウナリマス

○説明員(三井米松君) 製鋼ノ原料ト致シマシテ、是等ノ會社デ以テ自ラ産出イタシマシタモノヲ使用イタシマス噸數ハ、十五年度ニ於キマシテ推算イタシマス所ニ依リマス、日本製鋼所ガ二方噸、釜石ガ四万噸、ソレカラ製鋼原料ト致シマシテ、其他ノ製鋼所ニソレヲ供給シマス噸數ガ、日本製鋼所ガ約三方五千噸、釜石ガ五千噸ソレカラ其他銑鐵ノ儘デ残りマスモノ、或ハ鑄物等ニナリマスモノガ、ソレガ日本製鋼所デ二方噸、釜石デ一万噸、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○内藤久寛君 之ニ對シマシテ今ノ此八條ノ獎勵金ヲ御出シニナリマスト云フト、十五年度ハドレ位ナ支拂ニナル譯デアリマセウカ

○説明員(三井米松君) 六十五方圓バカリニナリマス

○内藤久寛君 其他ニハ……是ハモウ此第一條ノ設備ト云フ側ノモノデアリマセウガ、其他ニハアリマセヌデゴザイマスカ

○説明員(三井米松君) 其他ニハ十五年度ニハナイ見込デゴザイマス、兼二浦ノ方ハ別デゴザイマシテ、是ハ朝鮮總督府カラヤリマスモノデアリマシテ、是ガ三十五方圓ニナリマス、合セテ百方圓バカリニナリマ

○内藤久寛君 サウシマスト十六年、十七年ト、段々ト其數量ガ増シテ行キマスル豫算ガ出来テ居リマスカ

○説明員(三井米松君) 大凡ノモノハ立テテ居リマス

○内藤久寛君 十五年度ガ六十五方圓デアリマシタナラバ……

○説明員(三井米松君) 先ヅ十六年度デ以テ内地ガ七十五方圓ニナリマス、ソレカラ十七年度ガ八十方圓……

○神野勝之助君 私人頭ガ惡イノカ、第三條ハ要ラヌヤウニ見エルノデアリマスガ、是ハドウ云フ意味ノモノデアリマスガ、第一條ノ規定ニ該當スルニ至ルベキ設備ヲ増設シタルトキハ其ノ増設シタル設備ヲ以テ「云々トアリマスガ、増設シタル設備ヲ以テ營ム、増設シタダケデ營ムノナラ當然第一條ニ當ル分デスカヲ要ラヌト存ジマスガ、増設シタル設備ヲ以テ營ムト云フコトハ、從來ノ設備ト合セテ新規ニ増設シタル設備ヲ合セテ營ムバ、第一條ニ當ルト云フ風ニナリマスカドウ云フ意味ニナリマスカ

○説明員(三井米松君) 此第三條ハ製鐵若クハ製鋼能力ノ唯一、一方ヲ有テ居リマス場合ニ、三方五千噸以上、ソレニ尙ホ三方五千噸以上ノ、何レカノ設備ヲ附加ヘマス場合ニ當リマシテ、營業稅、所得稅ノ免除ヲスルコトニナルノデアリマス、既ニ從來設備ノアリマスモノニ對シマシテハ、特ニ營業稅、所得稅等ノ免除ハ致サナイ、唯附加ヘマシテ、一貫シタ設備ニナラ場合ニ、其附加ヘタ部分ニ對シテノミ、營業稅所得稅ヲ免除シヤウト云フ考デアリマス

○神野勝之助君 第二項トノ違ハ何處ニアリマスカ

○説明員(三井米松君) 是ハ既ニ一貫設備ヲ有テ居リマスモノガ……三方五千噸以

上ノ一貫設備ヲ有テ居リマスモノガ、更ニソレ以上ニ三五五千以上ノ設備ヲスル場合ヲ想像イタシマシタノデゴザイマス

○神野勝之助君 更ニ増設ヲスレバ無論第一條第二條ニ當嵌マテ行クコトハ、現ニ當嵌マテ居ルノニ、ソレ以上ノ設備ガ増シテ行ケバ無論當嵌マテ行クノデスガ、斯ウ云フ規定ガ必要ガアリマスカ

○説明員(三井米松君) チョット私ガ説明ガ足リマセヌデゴザイマシタカモ知レマセヌガ、例ヘバ十萬陸ノ製鐵設備ヲ持テ居リマス、サウシテ三萬五千陸ノ製鐵設備ヲ持テ居ルト云フヤウナ場合ニ、アト三萬五千陸ノ製鐵設備ヲ更ニ附加ヘヤウト云フ場合デゴザイマス、サウ云フ場合ハ、一方即チ新ニ附加ヘマスル製鐵設備ダケノ三萬五千陸ト云フモノガ殖エルノデアリマシテ、全體ノ製鐵設備ガ七萬陸ニナルノデアリマス、其場合ニ於キマシテハ、新ニ一貫シタル設備ヲ加ヘルノデアリマセヌ、是ハ或ル一部分ヲ附加ヘルノデアリマスカラ、矢張り斯ウ云フ規定ヲ置イテ置ク必要ガアルト認メマシタ、若シ新ニ三萬五千陸以上ノ一貫シタ設備ヲ持テ居ルモノヲ、附加ヘルトキハ、御説ノ通りニ第一條デ宜イト思ヒマス

○子爵大河内正敬君 私ハ先ヅ一番先ニ條文デチョット簡單ナコトヲ伺テ置キタイ、第五條ノ「製鐵事業ノ範圍ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」是ハドウ云フ意味デアリマスカ、製鐵事業ノ範圍ト云フノハ……

○説明員(三井米松君) 是ハ舊法ニモゴザイマシタノデ、單ニ製鐵事業トカ、製鐵事業ト云フコトダケニナッテ居リマスノデ、此適用ノ上ニ於キマシテ、或ハ營業稅、所得稅ノ免除トカ、或ハサウ云フヤウナモノノ免除ノ範圍ト云フモノガドウナリマス

カ、單ニ製鐵事業トカ、製鐵事業トカデハ分リマセヌノデ、ソレヲ現行法ニ於キマシテモ施行令ニ於キマシテ、例ヘバ他人ノ土地ヲ收用又ハ使用シ得ヘキ製鐵事業ハ鐵鐵、鋼鐵、壓延鋼材、鍛鋼製品若クハ鑄鋼製品ノ素材ト云フヤウナモノニ極メマストカ、ソレカラ副生物ノ製造ニ關スル事業ヲ又更ニ省令ヲ以テ極メマストカ云フヤウナ關係カラ、茲ニ一纏メニシテ規定ヲ致シマシタノデアリマス

○子爵大河内正敬君 條文ニ付テハソレダケデゴザイマス、大體ニ於テ質問イタシタイト思ヒマス、先程、郷君カラモ稍、之ニ類シテ御質問ガアリマシタガ、私ノハ少シ違フノデス、今度ノ製鐵獎勵法ト云フノハ、此鐵鐵ノ關稅ヲ引上ゲルコトガ出來ナカッタ、詰リ鐵鐵ノ關稅ノ引上ノ代リニ助成ヲスルト云フノガ、此法ノ精神、デアルト思ヒマス、所ガサウシマスルト鐵鐵ノ一貫シタ事業ニ對シテ獎勵ヲスルト云フコトニシマスナラバ、是ハドウモ餘程主義ニ於テ違ッテ來ハシナイカ、何故カト云フト、銅ニナッテシマヘバ、是ハ保護サレテアル、關稅ガ一割五分ヲ一割八分ニ引上ゲテ、銅ニ對シテハモウ保護ヲ受ケテ居ル、所ガ鐵鐵ガ保護ヲ受ケラレナイカラ鐵鐵ヲ製造スル者ニ對シテ、助成スルナラバ、ソレハ宜イ一貫シタモノニ對シテノミ……尤モ對シテノミデアリマセヌガ、ソレヲ主トシテ一陸ニ對シテ六圓ノ補助ヲナサル、鐵鐵ダケヲ造ル者ハ半分シカ貰ヘナイト云フコトハ非常ニ不公平ナ助成案ト思フノデアル即チ私ノ御質問簡單ニ申シマスナラバ、鐵鐵カラ鋼、一貫シタ仕事ヲ保護スルト云フ何故ソコニ必要ガアル、若シ生産費ヲ安クスルト云フコトガ必要デアルカラシテ之ヲ獎勵スルノダト言ハレルナラバ、鐵鐵ヲ造ル

時ノ副産物ノ製造ト云フコトヲ何故獎勵サレナイノデアルカ、此方ガ金高ガ多イ、鐵鐵カラ鋼ニ一貫シタ事業、所謂鑄鉄ヲ以テ鋼ヲ造ルノニドノ位ノ計算ニナルカ、熱ノ利用カラ總テ一切ヲ入レマシテ一陸三圓乃至七圓安クナルト一般ニ稱セラレテ居ル、製鐵所ニ於テノ經驗ニ依リマスト云フト、一陸ノ生産費ガ五圓安クナル、所ガ冷鉄ヲ使ハレルト反對ニ五圓高クナル、所ガソレデハ副産物ノ方ハドウデアアルカト云フテ勘定シテ見ルト云フト、鐵鐵ノ値段ヲ工場渡シ五十圓ニ見積リ、ソレカラ其他ノ副産物ヲ非常ニ安く見積リテ居リマス、例ヘバ硫安ノ如キハ一陸百五十圓ニ見テ居ル「セメント」ノ如キハ一陸二十五圓ニ見マシテ、サウシテ計算ヲシテ見マシテモ副産物ガ鐵鐵ノ價格ノ三割ニ對シテ居ル、詰リ鐵鐵ガ五十圓イタシマスモノナラバ、副産物ハ十五圓、十五圓ノ價格ヲ持ツノデアリマス、所ガ此副産物ノ利用ト云フコトハ、日本ノ製鐵所デ出來テ居ナイ、是ガ一番鐵ノ價格ヲ高クシテ居ル原因ナラバ、コイツヲ持テ行テ獎勵政策ヲ集中サレルト云フノガ本當ノ獎勵法デア

ル、鋼マデ一貫シタモノハ、モウ既ニ鋼ノ方デ保護サレテ居ル、何故此方ヲ獎勵サレズニ此二重ノ保護ダケヲ獎勵サレルト云フコトガドウモ了解出來マセヌ、初メニソレダケ伺テ置キマス

○國務大臣(片岡直温君) 御趣意ノ所ノモノハ、此獎勵法ノ下ニ含マレテ居ルコトニナリハシナイカ、即チ鐵鐵ヨリ起テ鋼材ヲ拵ヘルト云フ、其保護ノ仕方ハ鐵鐵一陸ニ對シテ六圓ヲ給スル、即チ目安ハ鐵鐵デアリマス、ソレカラ鋼材ヲ造ルモノ、ズト繼續ニ行クト云フコトノ爲ニ瓦斯ヲ利用シテ石炭ヲ省略スルト云フガ如キコト、ソレカラ手間ヲ減ラスト云フガ如キコトハ、鐵

ヲ拵ヘル上ニ於テ經濟ニナル、即チ鐵鐵ヨリ鋼鐵ニ行ク徑路ノ中ニ其節約ヲ見出スノデアッテ、之ヲ獎勵スル、鐵鐵ヲ造ル、固ヨリ鐵鐵ヲ造ルト云フコトノ上ニ瓦斯モ發生シマス、種々ノ生産物モ發生シマスガ、ソレハ都會ニ極ク接近シタ所カ何カデ、瓦斯ヲ他ノ瓦斯會社ガ利用シテ居ルヤウナ所ニ利用スルト云フガ如キコトデアリマシタナラバ、瓦斯ダケハ利用ガ出來マスガ、其他ノ副産物ト云フガ如キコトニ至テハ利用ノ出來ルモノト出來ナイモノトガ多少、出來マセウト存ジマス、ソレデ要スルニ御趣意ノ如キ事柄ガ此獎勵法ノ上ニ含マレテ居ルモノト解シ得ル筈ダト思ヒマス、唯少シ理窟カラ行キマス、鑄物ニハモウ救助シナクテモ、獎勵金ハヤラナイデモ宜イト云フコトハ、議論ハ強ヒテ立テレバ立タナイコトハナカラウト思ヒマス、併シソレデハ日本ノ製鐵ノ今日ノ狀況ニ於テハドウモ見捨テラレル譯ニハ行クマイ、若シ之ヲ御説ノ如ク關稅ノ方カラ取ッテ來ル、斯ウ云フコトデ別ニ獎勵モ何モセヌ、唯言葉ノ上カ指導ノ上カニ於テ鐵鐵ヨリ製鋼マデ一貫シタ設備ヲシタ方ガ宜イゾト云フガ如キ指導ニダケ委シテ置クト云フコトガゴザイマシタナラバ、此鐵鐵ニ對スル補助獎勵金額ガ區分ガ出來マセヌカラ議論ガナクナルノデアリマス、併ナガラ鐵鐵ニ對シテ關稅ハ今回ハ賦課シナイ、此立前ニ依リマス

ト所謂製鋼一貫主義ニ基イテ今日ノ缺點ヲ補ハシメ、ソレト同時ニ鐵鐵ノ一部分ニ對シテモ、實際立行ク程度マデハ見テヤラナケレバナラス、斯ウ云フコトガ起ッテ來ル、ソレデ酷ク之ヲ理性的ニ論難シマスレバ是ハ誠ニ完結ナ自慢スベキ法案トモ思ヒマセウガ、今日ノ事情ニ於テハ是ハ此處マデニ致シマスルニハ、御推察下サル通りニ

可ナリ苦心ノ存スル所ガアル、ソレデ一度
實行イタシテ尙ホ製鐵事業ノ自給自足ノ上
ニ是デハイカスト云フコトヲ見出スナラ
バ、ソレモ亦補フ法ヲ次ニ講ズル、サウシ
テ數年後ニ初メテ完備ノ域ニ達スルト云
フコトニ依ル外仕方ガナイト思ハレマス

○子爵大河内正敏君 私ノ申上ダマシタノ
ガ十分ニ御了解ニナラナカッタ思ヒマス
ガ、私ノ申上ノハ其製鐵業ト云フモノヲ何
故保護シナケレバナラヌカ、獎勵シナケレ
バナラヌカ、色々理由モアリマセウガ、一
ツノ有力ナル理由ト云フモノハ銑ヲ造ルコ
トノ獎勵ヲシナケレバナラヌト云フコトガ
私ノ立前デアリマス、本會議デモ申上ダマ
シタル通り、何故銑ガ必要デアルカト云フ
ト之ニ依テ初メテ染料工業ト云フモノガ
確立スル、染料工業ト云フモノガ確立シ
ナケレバ外ノ化學工業ノ發達ハシナイ、ダ
カラ是ハ鐵工業ダケノ問題デハナクシテ化學
工業ノ使命ニ關ハル問題デアルカラ、ドウ
シテモ鐵ヲ獎勵シナケレバナラヌ、ソレニ
ハ鋼ヲ造ラナクとも銑サへ出來レバ染料工
業ノ獎勵ノ基礎ハ十分確立スル、併ナガラ
銑ヲ消費シテ呉レル所ガナイカラ、已ムヲ
得ズ鋼材マデ之ヲ持ッテ行ク、寧ろ銑鐵ト
云フモノノ大事ナ消費トシテ製鋼事業ハ副
トシテ獎勵シナケレバナラヌト云フ位ニ私
ハ考ヘテ居ル、ドウシテモ主眼ハ銑鐵デ私
ハナケレバナラヌト思フ、デアルカラシテ
今副産物ノコトヲ私ハ申上ダタノハ、此副
産物ハ鋼ヲ造ラナクとも出來ル、モウ十分
ニ副産物ノ利用サレテ製鐵所デハ鐵ガ副産
物トナッテ「コールドロール」「ベンゾール」「硫
安」「セメント」ト云フ方面ノ價格ガ高クナ
テ、私ノ今申上ダタ銑鐵ノ三割ノ價格ヲ副
産物ガ持ツト云フコトヲ申シマシタノモ、十
分此副産物ノ利用サレテ工場デハ副産物ノ

價格ガ高クナッテ銑鐵ガ副産物ニナッテシ
マツタ、今私ノ計算ハ、是ハ大體八幡ニ於
テ出來ル量ニ付テ、而モ副産物ノ値段ヲ非
常ニ安くシテ「ベンゾール」ノ如キハ一連百
十二圓ニ勘定シ、製鐵所デハ凡ソ一連二百
五十圓カラ三百圓ニ勘定シテ居ル、ソレヲ
一連百十二圓ニ勘定シテ「コールドロール」ノ
如キモ、ウント安く價格ヲ下ダテモ三割ニ
ナル、所ガ民間ノ製鐵所デハ此設備ヲシテ
居ルモノハ極ク少イ、輪西ニ於テ極ク少シ
始メタ位デアリマス、是ガ日本ノ製鐵所ノ
困難ナ原因カト思フ、鋼マデ一貫スルト云
フコトハ、是ハ第二ノ問題デ、一連三付テ
五圓カ六圓シカ違ハナイ、所ガ副産物ニナ
ルト、コンナニ安く計算シテモ三割、十五
圓ノ計算ニナル、一連五十圓トシテ十五圓ノ
價格ヲ持ツ、モト此副産物ガ利用サレル
ナラバ銑鐵五十圓ナラバ副産物ハ五十二
圓、五十三圓ト云フヤウナモノガ、現ニ外
國デモ、獨逸ノ製鐵所デハ副産物ノ方ガ高
クナッテ居ル、之ヲ獎勵スルガ主デハナイ
カト云フコトデ私ハ申上ダセル、昔ノ製鐵所
デハ是ハ銑鐵カラ鋼マデ一貫スルガ一番安
イ製造法デアッタ、併シ今日デハサウデナ
クナッテ、其點ニ於テドウモ根本ノ趣意ガ
私ハ違フヤウニ思フ

○國務大臣(片岡直温君) 詳細ハ鑛山部長
ヨリ尙ホ申上ダマスガ、今ノ御言葉ニ付テ
私ノ考ヘテ居ル所ヲテヨト申上ダテ置キ
タイト思ヒマス、御説至極御尤デス、私ハ
少シモ異存ハゴザイマセヌ、併シ其御趣旨
ガ今回獎勵法ニ依ッテ行ク善デアル、
現在ノ副産物ト云フモノヲ眞ニ收集シテ居
ル所ノモノハ今八幡製鐵所ダケデアリマ
ス、今回ノ獎勵法ニ依ッテ少シク大規模ノ
仕事ヲ進メテ行ク、ソレニ付テハ熱ヲ經濟
的ニ利用シテ行カケレバナラヌシ、副産

物ヲ主タルモノトシテ收集スルト云フコト
ニシナケレバナラヌト云フコトハ是ハ當然
起ルコトデアアル、今日本ノ八幡製鐵所デ
造ッテ居リマス「ベンゾール」其他ノ物ガ比
較的ニ安イト云フコトハ實ハ需要ガ甚ダ不
十分デアリマス、一方ニ染料事業ガ發達シ
テ其他化學工業ガ段々盛ニナッテ來ルト云
フコトニ於テ、初メテ御話ノ通りノ域ニ達
スルト思フ、唯今ノ所デハコ、二三年ノ間
ニ於テ各製鐵所ガ競ウテ其副産物ヲ收集
スルト云フヤウニシテ行クト云フコトニ於
テ、實際ノ需要ニ對シテマダ餘リアルト思
ヒマス、サスレバ今日鐵ノ現在ニ對スル供
給策トシテハ是位ノコトガ適當デヤナイカ
ト思ハレル、尙ホ其他ノコトハ政府委員カ
ラ申上ダマス

○說明員(三井米松君) 是ハ大河内子爵ヨ
リノ仰セノ副産物ノ方ニ付キマシテハ實ハ
私モ調ベマシタノデアリマス、サウシテ色
色ノ方面カラノコトモ考ヘマシタノデ、直
接副産物ト云フコトニナリマスト非常ニ獎
勵金等ノ根據ニ色々複雜シタ關係ヲ有チマ
シテ困ルコトニナリマス、ソレデ其邊ヲ暫
ク止メニ致シマシテ、今大臣カラ仰セラレ
マシタヤウニ銑鐵ヲ標準ニスルト云フコト
ニ致シマシタ

ナッテ居ルカ、仕事ノ有様ハドウナッテ居ル
カト云フコトガ明カニナリマス、唯御役
所ノ仕事デアッテ、儲カッテモ儲カラナク
モ宜イト云フヤリ方デハ、何時マデ纏
テモ製鐵業ハ發達シナイ、役所ノ仕事ダ
ラ儲カラナクとも宜イト云フコトデアリマ
スカ、八幡ノ製鐵所ガ先ヅ收支ガ償ハナイ
ヤウナレバ、民間ノドノ製鐵所デモ、ド
ンナニ努力シテモ駄目ナノデス、平本ニナ
テ居ルモノガ、ヒヨロ／＼シテ居ルコトデ
ヤアイ／＼迄纏ッテモ製鐵業ハ發達シナイ、寧
ろサウ云フモノハ無イ方ガ宜イ、八幡ノ製
鐵所ガ無イ方ガ却テ日本ノ製鐵業ハ發展シ
タト申シテモ宜イ位ダト思フ、ソレハドウ
シテモ此製鐵所ト云フモノヲ特別會計ニシマ
シテ、サウシテ收支ヲ明カニシテ、本當ノ
工業トシテ産業トシテ所謂眞劍勝負デヤ
テ行カケレバナラヌト思ヒマス、ソレニ
ハ何故、八幡ダケヲ除カレアルカ、當然
是ハ八幡ニ關シテモ此獎勵法ノ範圍内デ以
テ政府ハ交付シテ益金トシテ、ソレヲ取ッ
テ行ケバ一向差支ナイ、本當ノ眞劍勝負デ以
テ八幡ガ仕事ヲシテ行カウト云フ上ニ於テ
ハ立派ニ此獎勵法ニモ這入ッテ、何處トモ同
ジヤウナ「コンデイション」ノ下ニ置カレテ、
サウシテ仕事ヲシテ行クノガ、ドウモ本當
デナイカト斯ウ思ヒマス、今迄ノヤウナ組
織デアリマスナラバ、ソレハ同ジク政府ノ
モノデアリマスカラ、殊更ニサウ云フコト
ヲスル必要ガアリマスマイ、會計法ガ出來
テ本當ニ成績ヲ擧ゲテ行クト云フ決心デ今
居ラレルナラバ、ソレハ矢張り製鐵所保護
デ以テヤッテ行カレルノガ本當デヤナイカ、
ト云フノハ關稅ガ全ク掛カッテ居ナイ、關稅
委員會デ先達テモ申シマシタガ、關稅ニ
依ッテ保護スルト云フコトガドウシテモ宜
イト云フコトハ、ソレハモウ議論ケナイ、

○子爵大河内正敏君 此八幡製鐵所ニ對シ
テハ今度此獎勵金ガ交付サレナイ、是ガド
ウモ私ハ宜クナイト思フ、今度御提出ニナ
テ居ル所ノ製鐵所特別會計ト云フモノガ出
來ルノデアリマスガ、是ハ非常ニ結構ナコ
トデアリマス、一日モ早ク是非實行シタイト
最モ熱心ニ私ハ主張シテ居ル、殊ニ昨年ノ
製鐵調查會ニ於テ先ヅ全員一致、是非是
ダケハ早クヤラナケレバ日本ノ製鐵所ト云
フモノハ起ラナイト云フノガ、日本第一
番發達シタ所ノ製造所ガ、ドウ云フ收支ニ

關稅ガ上ガタ場合ニハ八幡製鐵所ハ矢張
リソレダゲノ獎勵保護ヲ受ケテ居リマス
ガ、今度關稅ガ上ガラナカタト云フナラバ、
當然、八幡製鐵所ニモ此獎勵ヲ分ケナケレ
バナラヌ、斯ウ私ハ思ヒマス、ソコヲチヨ
ト御考ヲ伺ヒタイ

○國務大臣(片岡直温君) 御尤ノ御説ト考
ヘマス、併ナガラ現行法ニ於キマシテモ
輸入税ノ免除等ノ如キ保護ガ民間ノ方ニ行
ハレテ居、製鐵所ニハ適用シテ居ラヌ
ガ、又製鐵所ト云フ組織ガ漸クマア今日必
要ク、獨立ノ會計ト云フ方ニナツテ疑ガア
タノデアリマスガ、今日マデ利子モ拂フニ
及バヌト云フヤウナ頭ヲ自然生ジテ居ッ
ノデアリマセウ、詰リ働ケバ働イタダケ
ハ大藏省ヘ納マル、別ニ損ヲシタカラト
云、テ態ト損ヲシナケレバ別ニ咎モ受ケヌ、
斯ウ云フヤウナ誠ニ自由ノ立場ニ居、民
間ノ方ニ於テハ常ニ之ニ對シテ批難ヲ蒙
タ所デアリマス、又批難スルノガ當リ前
ト思ヒマス、政府ノ金デアラウガ、民間ノ
金デアラウガ、利子ノ伴フノハ當リ前ノコ
トデアリマスガ、サウ云フ感ザアル、サウ
云フヤウニ特殊ノ今日マデ利益ノ下ニ成
立ッテ居ルト云フモノニ向、今回ノ獎勵
法ノヤウナモノヲ直チニ民間ノ當業者ト同
様ニ關稅ニ於テモ獎勵金ニ於テモ同ジヤウ
ニ適用スルト云フコトハ如何ナモノデアラ
ウカト云フコトモ一點考慮ノ餘地ガアル、
今一ツ尤モ考慮シナケレバナラスノハ財政
ノ方面デアリマス、枝光製鐵ハ日本ノ製鐵
ノ分量カラ申シマシテ半分以上デアリマシ
テ、製鐵ノ上カラ申シマシテモ、製鐵鋼材
ノ上カラ申シマシテモ、ソレデアリマス、
從テ之ニ同一ノ獎勵金ヲヤルトスレバ製鐵
所ニ取ッテハ結構デアリマスガ、國庫ノ懐
口カラ申シマス、可ナリ大キナ金ニナリ

マス、結局ハ仰セノ通りニナルベキモノト
思ヒマスノミナラズ、モウ一ツ進ンデ言ヘ
バ、先ツ程度ヲ同ジヤウナ大キナ部分ハ
打ッテ一九トスルト云フガ如キコトガ是ハ
經濟的ニナルニ違ヒナイト思ヒマスガ、唯
今ノ所デアラウ方面カラモ從來ノ習慣上
カラ顧ミテ此獎勵法ノ獎勵金ハ之ニ適用シ
ナイト云フ方ガ、朝野、當然ノコト、受取
ルコトデアラウト斯ウ思ヒ、又財政ノ都合
ハ一時ニ斯ウ多額ノ金ヲ出スト云フコトモ
出來得ナイ、斯ウ云フヤウナ事カラ茲ニ
至ッテ居ルノデアリマス、併シ御論旨ニ對
シテハ更ニ反對ノ意思ヲ持ツ者デアリマ
セヌ

○子爵大河内正敬君 モウ一ツ此獎勵法デ
アリマスガ、ドウモ助成金ト云フモノガ殆
ド今マデ成功シテ居ラナイ、是ハ私ガ申ス
迄モナク能ク御承知ノコト、思ヒマスガ、
製鐵業ニ對シテノ保護政策、助成金ヲ採
タ國ト云フモノハ悉ク失敗シテ居ル、先達
テ本會議ノ時ニモ申上ダタ如ク加奈陀デモ
濠太刺利デモ伯刺西爾デモ「ニュージラ
ラ」デモ皆助成金ヲヤッテ矢張リ製鐵業ガ
盛ンニナラナイ、關稅法ニ依ルモノ、ミダ
ケ殆ド盛ンニナツテ居ルヤウナ狀況ナノデ、
今回不幸ニシテ關稅ヲ引上ゲルコトガ出來
ナカタノデアリマスカラ、ソナナラバ極
公平ノ立場カラ考ヘテ、此獎勵金制度ト云
フモノヲ何モ急イデ今日布ク必要ガナイ、
モウ少し延バシテモ宜イデヤナイカト云フ
氣ガスルノデアリマス、折角金ヲ出シテ、
ソレガ民間ノ製鐵業者ノ獎勵ニナレバ宜イ
ノデアリマスガ、或ハ是ハ却テ害ヲ爲シハ
シナイカト云フ位ニ思ヒマス、今マデ日本
デアリマシタ助成金ト云フモノガ殆ド矢張
リ失敗ニ終ハ、テ居ル、最モ好イ例ガ日本
染料株式會社、是ハ御承知ノ通り年々八

分ノ利子デアリマシタカラ保障シテ、昨年
ノ十月期限ガ切レタ、此間ドレクラキ國庫
ハ負擔シタカト云フト千數百萬ノ金ヲ染料
工業ト云フモノニ對シテ棄テ、シマッタ、
サウシテドウカト云フト矢張リ缺損ガ續イ
テ來テ居、テ、愈、昨年ニナツテ獎勵ノ助成
金ノ期間ガ切レタ、外ノ方法ヲ以テ保護シ
ナケレバナラヌト云フノデ商工省ハ斷然輸
入制限、即チ關稅ニ依ル保護ト云フコトニ
方針ヲ變ヘラレタ、所ガ是非非常ナ成功デ
アッタ、意外ノ成功、私共ガ期待シテ居、
タヨリモ遙ニ成功デアッタ、ソレドドウデ
アルカト云フト其當時、モウ國庫ノ補助ガ
無クナルカラ、年々數十方圓ノ缺損ヲ覺悟
シテ吳レト社長ガ演説ヲシテ居ル、株主總
會ニ於テ：日本染料會社ハドウデアアルカ
ト云フト、或ル場合ニ於テハ黒ガ出テ來ル
カモ知レナイ、コンナ私ハ皮肉ハナイト思
ヒマスガ、助成金ヲヤッテ、千數方圓ノ金
ヲ國庫ガ今マデ出シテ不成績デアッタノガ、
今度關稅デアルト直グソレカ效果ガ現ハレ
タ、ソレハ今マデ十年間ソレタケ注ギ込
ダカラ今日是ダケノ效果ガ現ハレテ來タト
云ヘバ、ソレハソレモ多少アリマセウ、ア
リマセウケレドモ餘リニ此助成金ノ制度
ト、ソレカラシテ關稅ノ保護ト云フコト、
ガ産業ニドウ云フ影響ガアリマスカト云フ
コトヲ考ヘマス、餘リニ格段ナ差ガアル
ヤウニ思ヒマス、殊ニ外國ノ例ヲ見マシテ
モ製鐵所ノ獎勵金ト云フモノハ殘ラズ失敗
シテ居ル、百方圓デアリマスカラ大シタコ
トハナイト云ヘバソレマデデスケレドモ、
此緊縮政策ノ時ニ、遲テ、此助成金ヲ出ス
必要ハナイ、ソレガ製鐵獎勵ノ目的ヲ達セ
ナイナラ却テ民間ノ製鐵業者ニ對シテモ、
ドウモ所謂保護ニ馴レル、温室デ育、タ植
物ト云フヤウナ事柄ニナツテ、努力ガ足り

ナクナリマス、從テ知らズ識ラズノ間ニ生
産費ガ高クナツテシマフ、獎勵金ヲ貰フ前
ト後トヲ細カニ計算ヲシテ見マスト油斷ガ
出來ヌト云ヒマスガ、保護ニ頼ルト云ヒマ
スカ、知らズ識ラズノ間ニ生産費ガ上ガ
ト云フヤウナコトガ、若シ日本ノ製鐵業ニ
起ッテ來タナラバ非常ナ大問題アラウト思
フ、此際ドウモ急イデ斯ウ云フヤウナ獎勵
金ヲ出ス必要ガ、ドウモアルダラウカト云
フヤウナ位ニ私ハ考ヘル、此點ニ付テモ能
ク御自信ノアル所ヲ承テ置キタイト思ヒ
マス

○國務大臣(片岡直温君) 一體、助成金ト
云フモノ、性質ハ免角、當業者ヲシテ安心
ノ結果、情性ヲ導ク、此御非難ハ大體、私
モ同感デアリマス、此例トシテ染料會社ヲ
舉ゲラレタノデアリマスガ、染料會社ヲ今
私ガ此處デ辯解スル必要モナイト思ヒマス
ガ、アレトドウモ殆ドアレ位ノ國庫ノ損失
デ濟ンダノハ不思議ダト私ハ思フ、一體、
損失シタナラバ是ハ償フテヤル、八朱ノ利
子ヲ補償シテヤル、コンナドウモ獎勵法ト
云フモノハナイノデアリマシテ、偶、歐洲
大戰ニ遭遇シテ輸入物ハ杜絶シ國民ノ刺激
モ甚シイト云フ所カラ、マアアレ位ノ結果
ヲ得タ位ノモノデヤナイカ、下手ヲヤルト
云フト、ドレ程損ヲシタカモ知レメト思フ
ノデアリマス、一千五六百萬圓、：：六百
萬圓ハ出シマセヌガ、五百萬圓位ノモノデ
アリマセウケレドモ、併ナガラ又一面カラ
見マス、アレ有リシガ爲ニ甚シキ高キ染
料ヲ使ハズシテ濟ンダト云フコト、ソレ
カラ出來ナカタ染料ガ國民一般ノ需要ス
ル六十種ノ中、三十二種モ出來ルヤウニ
ナツタト云フコト等ヲ參酌シテ考ヘレバ
獎勵方法ノ甚ダ缺點ダラケノモノデアッタ
ニ拘ラズ、當業者ハ相當ノ働キヲシタト思

ナクナリマス、從テ知らズ識ラズノ間ニ生
産費ガ高クナツテシマフ、獎勵金ヲ貰フ前
ト後トヲ細カニ計算ヲシテ見マスト油斷ガ
出來ヌト云ヒマスガ、保護ニ頼ルト云ヒマ
スカ、知らズ識ラズノ間ニ生産費ガ上ガ
ト云フヤウナコトガ、若シ日本ノ製鐵業ニ
起ッテ來タナラバ非常ナ大問題アラウト思
フ、此際ドウモ急イデ斯ウ云フヤウナ獎勵
金ヲ出ス必要ガ、ドウモアルダラウカト云
フヤウナ位ニ私ハ考ヘル、此點ニ付テモ能
ク御自信ノアル所ヲ承テ置キタイト思ヒ
マス

○國務大臣(片岡直温君) 一體、助成金ト
云フモノ、性質ハ免角、當業者ヲシテ安心
ノ結果、情性ヲ導ク、此御非難ハ大體、私
モ同感デアリマス、此例トシテ染料會社ヲ
舉ゲラレタノデアリマスガ、染料會社ヲ今
私ガ此處デ辯解スル必要モナイト思ヒマス
ガ、アレトドウモ殆ドアレ位ノ國庫ノ損失
デ濟ンダノハ不思議ダト私ハ思フ、一體、
損失シタナラバ是ハ償フテヤル、八朱ノ利
子ヲ補償シテヤル、コンナドウモ獎勵法ト
云フモノハナイノデアリマシテ、偶、歐洲
大戰ニ遭遇シテ輸入物ハ杜絶シ國民ノ刺激
モ甚シイト云フ所カラ、マアアレ位ノ結果
ヲ得タ位ノモノデヤナイカ、下手ヲヤルト
云フト、ドレ程損ヲシタカモ知レメト思フ
ノデアリマス、一千五六百萬圓、：：六百
萬圓ハ出シマセヌガ、五百萬圓位ノモノデ
アリマセウケレドモ、併ナガラ又一面カラ
見マス、アレ有リシガ爲ニ甚シキ高キ染
料ヲ使ハズシテ濟ンダト云フコト、ソレ
カラ出來ナカタ染料ガ國民一般ノ需要ス
ル六十種ノ中、三十二種モ出來ルヤウニ
ナツタト云フコト等ヲ參酌シテ考ヘレバ
獎勵方法ノ甚ダ缺點ダラケノモノデアッタ
ニ拘ラズ、當業者ハ相當ノ働キヲシタト思

○國務大臣(片岡直温君) 一體、助成金ト
云フモノ、性質ハ免角、當業者ヲシテ安心
ノ結果、情性ヲ導ク、此御非難ハ大體、私
モ同感デアリマス、此例トシテ染料會社ヲ
舉ゲラレタノデアリマスガ、染料會社ヲ今
私ガ此處デ辯解スル必要モナイト思ヒマス
ガ、アレトドウモ殆ドアレ位ノ國庫ノ損失
デ濟ンダノハ不思議ダト私ハ思フ、一體、
損失シタナラバ是ハ償フテヤル、八朱ノ利
子ヲ補償シテヤル、コンナドウモ獎勵法ト
云フモノハナイノデアリマシテ、偶、歐洲
大戰ニ遭遇シテ輸入物ハ杜絶シ國民ノ刺激
モ甚シイト云フ所カラ、マアアレ位ノ結果
ヲ得タ位ノモノデヤナイカ、下手ヲヤルト
云フト、ドレ程損ヲシタカモ知レメト思フ
ノデアリマス、一千五六百萬圓、：：六百
萬圓ハ出シマセヌガ、五百萬圓位ノモノデ
アリマセウケレドモ、併ナガラ又一面カラ
見マス、アレ有リシガ爲ニ甚シキ高キ染
料ヲ使ハズシテ濟ンダト云フコト、ソレ
カラ出來ナカタ染料ガ國民一般ノ需要ス
ル六十種ノ中、三十二種モ出來ルヤウニ
ナツタト云フコト等ヲ參酌シテ考ヘレバ
獎勵方法ノ甚ダ缺點ダラケノモノデアッタ
ニ拘ラズ、當業者ハ相當ノ働キヲシタト思

フ、サウ云フコトヲ今ヒドク論ズル必要ハアリマセヌガ、若シアレ無カセバ我國ノ染料ト云フモノ、所謂染色業ニ取テハ非常ニ高イモノヲ使ハナケレバナラヌコトニナツタノデアリマス、今日輸入ノ制限ヲヤツテモ又内ニソレダケノモノヲ拵ヘテ居リマスカラ、是ガ非常ニ高イ染料ヲ使ハズニ濟ンデ居リマスガ、若シサモナカクナラバ隨分高キ染料ヲ我國ノ染色業者ハ使ハナケレバナラヌ羽目ニナツタラウト思ヒマス、是ガ此處ニ至ルマデノ效果ハ、是ハ見様ニ依リマスガ、大體其通りデアラウト思ヒマス、而シテ今回ノ獎勵法ガ海外數國ニ於テ失敗ヲシタ、ソレデ是モ甚ダ失敗デ、却テ是ガ爲ニ進路ヲ緩メヤセヌカ、是モ一議論デアリマスガ、併ナガラ今回ノ獎勵金ヲ受クルモノニ對シ直チニ嵌マルモノデハナイ、例ヘバ五万疋ノ銑鐵ヲ造レバ其中ノ二万五千疋ハドウヤラ少シノ設備ヲスレバ其方ノ第一ニ相當シマスルガ、其爲ニハドウシテモ設備ノ改善ヲヤラナケレバナラヌ、之ヲ完結スルコトハドウシテモ三年ハ掛リマセウ、斯ウ云フコトガ所謂條件デアツテ、其條件ガ具備スルニ至ラテ金ガ貰ヘル、貰タ金モ條件ガ充タセナクッタラ取上ゲラレル、斯ウ云フコトデアリマスカラ、其獎勵ハ唯是ダケノ物ヲ拵ヘサヘスレバ貰ヘルト云フコトデハナイノデアリマスカラ、一段設備ガ完備イタシマシテ、モウ自然ノ結果トシテ獎勵金ガ得ラレルト云フ時代ガ來ルト御説ノヤウナコトガ起リマセウ、唯今ハ改善ヲシナケレバ貰ヘヌ、即チ其改善セシムルト云フコトニ付テ此方ハ私ハ確ニ有效ナモノダト思ヒマス、ソレカラモウ一ツハイン關稅ノ引上ガ出來ナカクッタラバ何ヲ苦シンデサウ急イデヤルカ、斯ウ云フ御非難デアリマスガ、是モ一論カモ知レマセ

ヌ、其議論カラシテ云ヘバ、鐵ニ對スル關稅ヲ一切今年ハ見合セル、此論カラ云ヘバ其通りデアリマス、併ナガラ鐵材ニ關シテノ關稅ヲ引上ゲテ、而シテ其銑鐵ト云フモノヲ無視スル、斯ウ云フコトニ相成ルトドウモ一貫シタ仕事ニハナラヌノデアリマシテ、之ニハ御推察ノ通りノ事情ガアリマスルカラ、之ニ付テハ已ムヲ得ヌ、其已ムヲ得ヌモノヲ取除イテ置イテ、鐵ノ發達ノ上ニ阻碍シナイヤウナ方法ヲ講ズルト云フコトカラ考ヘマスレバ、此獎勵法デ行クヨリ仕方ガナイ、即チ此獎勵ダケハ先ヅ此際措イテ置イテ、來年直チニ出來ルカ出來ヌカト云フコトヲ必ズ豫期スル譯ニハイキマセヌ、ソレヨリハ先ヅ當面ノ必要ナル事項ヲ實行シテ、其缺點ヲ補フコトヲ更ニ急ラヌヤウニシテ、サウシテ最初ノ目的ヲ達スルト云フ順序ヲ取ルノガ、先ヅ爲政家トシテハ、私ハ當然デハナカラウカ、ソレカラ關稅ガ通りマシタ以上ハ、此方ハ是非トモ御協賛ヲ願ハナケレバナラヌ事項ニ屬シテ居ルト考ヘルノデアリマス

○子爵大河内政君 能ク分リマシテゴザイマス、私ノ日本染料ニ付テ申シタノハ、日本染料其モノ、仕事ガ惡カッタトカ、或ハ努力ガ足ラナカッタト云フコトヲ申シタノデハナイ、日本染料ニ對スル保護ノ方法ガ、助成金ノ如キア、云フヤウナ方法ガ惡イ爲ニ、却テ會社ノ成績ヲ舉ゲルコトガ出來ナカクダ、アレダケノ努力ヲシテモマア損ガ少カッタト云フコトデ満足出來ルナラバ、ソレハ満足スルノデアリマセウガ、若シ初メカラ關稅政策デ行ケバモト良イ成績ガ得ラレルト云フ例ニ申上ゲタデデアリマス、即チ昨年以來ノ成績ヲ見マシテモ、關稅政策ニ變テ來テカラ會社ノ成績ハ良クナツテ來テ居リマスカラ、確ニ産業保護ノ

政策ヲ考ヘル場合ニ於テハ、餘程此關稅ト、ソレカラ助成金ト云フ問題トハ、餘程慎重ニ考ヘナケレバナラヌモノデアアル、其唯例トシテ申シマシタノデアリマス、ソレカラ此改善ノ費用ノ問題デアリマスルガ、結局設備ヲ持テ居ラナイカラ、此獎勵法ニ依テ新シク設備ヲ起スノデアアル、改善ヲサセルノデアアルト云フ、ソレモ尤デアリマスルガ、サウスルト又寧ロ出來タ物ニ對スルヨリハ、或ハ資金ノ融通ヲシテヤル、或ハ又八幡製鐵所ガ所謂仕事ノ管理ヲシテヤル或ハ指導シテヤル、設備ノ改善ニ要スル費用ニ對シテ、資金ニ對シテ、國家ガ世話ヲシテヤル方ガモト適切デヤナイカト云フ位ニモマア考ヘルノデアリマス、併シ是ハマア今日ノ場合、一遍ニサウ云フ金ヲ出スコトハ出來ナイ、製鐵能力ニ對シテ助成金ヲ出サレルナラバ、先ヅ一年ニ百万圓内外ノ金濟ミマスカラ、サウシタノデアアルト云フコトデアレバ、ソレマデト思ヒマス

○稻畑勝太郎君 今大河内子爵カラ染料、日本染料ノコトニ付テ御話ガアリマシタガ、私モ日本染料ノ關係者トシ、又染色業ニ關係シテ居ルモノデアリマスカラ、少シ大河内子爵ト意見ガ違ヒマスカラ此辯明ヲシタイト思ヒマス

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 此際、製鐵所獎勵法案ニ對スル御質問ダケニシテ置イタ方ガ宜カラウト思ヒマス、外ニ御質問ノ御有リノ方ガアラウト思ヒマスカラ、外ノ機會ニ願ヒマス

○倉知鐵吉君 簡單ナ質問ヲ二ツ三ツ致シマス、本法案ガ確定イタシマシタ際ニハ、朝鮮ニ於キマシテハ朝鮮總督府ヲシテ、是ト同様ノ制令ヲ發布セシメラレマシテ、十五年度ヨリ同様ノ助成ヲ爲サルノデアリマスカ、念ノ爲ニ伺ヒマス

○國務大臣(片岡直温君) 其通りデアリマス

○倉知鐵吉君 ソレカラ第二ニ商工大臣カラ御話ガアツ、滿洲ノ本溪湖、鞍山站ノ製鐵所ノ事業ニ對シマシテハ大正十六年度ニ於テ何カ適當ノ方法ヲ講ズル積リデアルト云フコトヲ言明サレテ居リマスガ、尙ホ此際改メテ確メテ置キタイト思ヒマス、第三ニ速記録ガマダ參リマセヌノデ詳シク承知イタシマセヌガ、何カ衆議院ニ希望決議ガ有ツタカノ如ク傳ヘテ居リマスガ、左様ナコトガ有ツタノデアリマスガ、若シ無クナラバ政府ノ御意見ハ如何デゴザイマスカ

○國務大臣(片岡直温君) 鞍山站、本溪湖等ニ關スル今御尋ネノ問題ハ、是ハ十六年度ニ於テ相當考慮イタシマスル積リデアリマス、朝鮮ノ問題ハ是ハ今茲ニ此委員會ニ付託サレテ居ル法案ガ通過イタシマスレバ、是デ矢張り内地ト同ジヤウナ實行方法ニナルノデアリマス、ソレカラ衆議院ニ於テ希望條件ガゴザイマシタ、別段之ニ對シテ本會議ニ於テモ、委員會ニ於テモ國務大臣ノ出席ヲ要求シテ説明ヲ求メタト云フ次第デハナイノデアリマスガ、是ハタシカ政府委員ノ一人カラハ御答ヲシタト云フコトデアリマス、其一ツハ此三万五千疋ニアラザル一万疋ソコノノハ、是ハ間違ヒマシタ、此六圓五圓三圓ト勅令ノ上ニ段階ヲ附ケマスルノヲ等シク五圓ニシテ欲シイ、六圓ハ無論擱置イテ、三圓ノヤツヲ五圓ニシテ貰ヒタイ、斯ウ云フ希望デアルヤウデアリマス、併シ之ニ對シテ政府委員ハ、是ハ本來、銑鐵一貫ノ主義ガ根柢ニナツテ居ルノト、ソレカラ鑄物用ニ用キル銑鐵ハ時價ニ於テ既ニ普通ノ銑鐵ヨリ二圓

以上高イノデアルガ、實際一方ニ五圓ヲ獎勵セラレタモノト結果ニ於テ同ジコトニ相成ルノデアッテ、却テ之ヲ同一ノ五圓ニスレバ鑄物用ノ銑鐵ノ獎勵法ト云フヤウナコトニ化スルノデアッテ、是ハ政府トシテ同意出來ヌ、斯ウ云フ答ヲシテ趣デアリマス、而シテ此本問題ニ對シテハ當局大臣ヨリ聲明ヲシロトカ、質問スルトカ云フ如キ手續ニ出デズシテ、其儘ニ付セラレテ來テ居ルノデアリマス、併ナガラ既ニ其儘ニシテデモ來マシタ以上ハ、獎勵法ハ關稅トハ性質ヲ異ニスルモノデゴザイマスケレドモ、牽聯ヲ致シテ今日此獎勵法ガ生レタモノデアリマスカラシテ、既ニ關稅ニ對シテハ常設委員會ガ出來マスカラ、是等ノ方ニ移シテ相當ニ研究ハ致ス積リデアリマスカ、今之ニ對シテ同意スルト云フガ如キ考ハ有ッテ居ラヌノデアリマス

○犬塚勝太郎君 私モ一ツ簡單ナル御尋ヲシタイノデスガ、法案ノ第八條ニ「命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ製鐵事業者ニ對シ獎勵金ヲ交付スルコトヲ得」ト規定シテアリマスカ、此命令ト云フコトニ付テ今何カ案ガ御立案ニナッテ居リマスカ

○説明員(三井米松君) 是ハ最モ急イデ居リマスカ、勅令デ以テヤル、勅令ノ草案ハ今出來テ居リマスケレドモ、マダソレノ機關ヲ經テ居リマセヌ

○犬塚勝太郎君 其大綱ハ既ニ出來テ居ルノデセウ、其大要ヲ一ツ承リタイ

○説明員(三井米松君) 勅令ニ規定シタイト思、テ居リマスル要綱ダケヲ玆ニテコト申上ゲマス、第一ハ何デゴザイマス、製鐵業獎勵法ノ適用ヲ受ケマスル各一年三万五千鎊以上ノ能力ヲ有スルト云フ設備ニ付キマシテ、ソレゾレ設備ノ事柄ヲ勅令ニ附シタイ、ソレカラ今一ツハ此法律ノ第二條

トカ、第二條ノ二トカ、第四條ト云フモノニ期間ヲ定メテ居リマス、此期間ヲ矢張り勅令ニ規定スルノデゴザイマス、ソレカラ獎勵金ハ法律ノ、此勅令ノ施行後ノ製造ニ係リマスル銑鐵ト云フモノヲ標準トスルコトヲ勅令ノ上ニ書ク積リデアリマス、ソレカラ金額ニ付キマシテハ先刻カラ申上ゲマシタヤウニ、此一貫作業デ行キマスルモノニ對シテハ、銑鐵一連當リ六圓ト云フコトヲ規定イタシマスルシ、ソレカラ二條ノ製鐵業者ガ聯絡ヲ取リマシテ此一貫作業ヲ致シマスル場合ニモ矢張り六圓ノ獎勵金ヲ下付シマス、ソレカラ單ニ製鐵業者ニ依ッテ鋼材ニナルト云フヤウナ場合ニ於テハ五圓ヲ下付スル其他ノモノニ付キマシテハ三圓ヲ下付スルト云フコトモ勅令ニ規定サレルコトニナッテ居リマス、ソレカラ其他ニモ色々ゴザイマスケレドモ、特ニ何カ御註文ノ點ガアレバ申上ゲテモ宜シウゴザイマス

○犬塚勝太郎君 獎勵金ノ交付ニ付テ、先刻大河内子爵ヨリ御述ベニナリマシタヤウナ事業ノ經濟上ニ、多少弊害ヲ見ナイトモ限ラナイ、其點ノ考慮ヲシテ、今御話ノ命令中ニ政府ガ獎勵金ヲ受クル者ニ對シテ事業ノ改善若クハ改良等ニ付テ容喙スル權限ヲ認メル譯ニハイキマセヌカ

○國務大臣(片岡直溫君) 政府當局ヨリ容喙スルト云フコトデスカ：無論ノコトデス、ソレハ書イテアル筈デアリマス、草案ニ：

○説明員(三井米松君) 總テ獎勵法ノ適用ヲ受ケマスモノハ、今回ハ認可主義ニナリマシタカラ、認可ノ時ニ色々條件ヲ附シマシテ、ソレデ目ノヲ達スルニ便ズル積リデゴザイマス

○犬塚勝太郎君 今大臣ノ御話ノ、何カ規

定ガアリマスカ

○國務大臣(片岡直溫君) 草案デゴザイマシテ：

○犬塚勝太郎君 勅令デスカ

○國務大臣(片岡直溫君) 勅令デス

○犬塚勝太郎君 其中ニ今御答ニナリマシタ一般ノ改良改善ヲ御命ジニナル權限ヲ御認メニナッテ居ルデスネ

○國務大臣(片岡直溫君) 其積リデス、是ハ嚴重ニ其方ヲ取締リマセヌト、一方ニ金ヲヤラナケレバナラヌ、ヤリマス場合ニ於テ、ヤリ切りニハナラヌデスカラ、初メニ金ヲ與ヘテ欲シイト云フコトニ對シテ、相互ニ於テ、斯ウ云フコトニ致スト云フ購立ヲ要シ、コチラノ役所ノ方デ之ヲ認メ、其結果ニ金ヲヤルト云フコトニナルデスカラ、ソレヲ利用シナイ場合ニ於テハ無論容喙シナケレバナラヌノデアリマス

○犬塚勝太郎君 今大臣ノ御話ニ依レバ私ノ希望シタ如キ規定ハ、施行規定アタリニ一般勅令デ御定メニナルト云フコトデアリマスカ、私ハ是非トモ一般規定トシテ左様ナ箇條ヲ御規定ニナルコトヲ希望イタシマス、個々ノ場合ヲ要件ト致シマストハ會社社會社ニ依ッテ公平ヲ缺ク嫌ヒガナイト限ラナイノデアリマスカラ、今大臣ノ御話ノ如ク必ズ是ハ一ツノ重要ナル箇條トシテ施行令中ニ御規定ニナラムコトヲ希望イタシマス

○副委員長(男爵斯波浩三郎君) 一ツ、私ハ伺ヒタイノデスガ、先程、大河内子爵ガ一般的事ヲ御尋ネニナッタノデスガ、私モ矢張り其事ヲ、モウ一度確メテ置キタイト思ヒマス、元來、此製鐵業獎勵法ノ起リタ所以ハ、過日關稅委員會ノ時ニ大臣ノ御說明モアッタト存ジマスガ、鋼材ニ付テハ、即チ「スチール」ニ付テハ今回現行稅ヲ三分

ダケ上ゲテ一割八分トシテ、銑鐵ノ關稅ニ付テハ對外等ノ關係ヲ顧ミテ、銑鐵ノ關稅ニ付テハ對外關係ニ顧ミ現行稅ニ據置キ、其代リ他ノ方法デ獎勵助長スルト云フコトデ、此製鐵業獎勵法案ノ骨子ハ、先程、大河内子爵ノ質問ニナッタヤウニ銑鐵ノ關稅ニ代ルベキ保護デアルト云フコトハ爭ハレヌ事實デアラウト思フノデアリマスガ、然ルニ先程カラノ御說明ヲ承ッテ居リマスト云フト「スチール」其物ノ方ヲ多ク保護スル結果トナルヤウニ思ヒマス、現ニ「スチール」ハ現行稅ヨリ三分上ガッタ上ニ、尙ホ同ジ銑鐵ヲ拵ヘテモ、ソレガ「スチール」ニナル物ニ對シテハ、單ニ冷銑ニ終ル物カラ見タラ倍ノ保護ヲ受ケルト云フコトデアリマスカラ、此獎勵法ハ銑鐵ノ獎勵法デナシニ「スチール」ヲ獎勵法ノヤウナ風ニ考ヘラレル、殊ニ一貫主義ヲ尊重サレタ點カラ考慮シテ見マスト、先般ノ關稅委員會ニ於キマシテ我々ガ頭ニ畫イテ居ッタ期待ト大分違フヤウニ思ヒマス、鑄物用銑鐵、一般的ニ使フ銑鐵ハ頗ル冷遇ト云ヒマスガ、顧ミラレナイ羽目ニナッテ居ルノデアリマス、是ガ甚ダ片方ニ厚クシテ片方ニ薄イヤウナ、不公平ナ嫌ヒヲ生ジナイカト云フコトデ、先程、郷君モ其意味デ御尋ネニナッタヤウニ思ヒマス、果シテ此製鐵業獎勵法ハ銑鐵ヲ目的トシタモノデアアルヤ、サウデナクシテ先程カラノ御說明ヲ綜合シテ言ヘバ銑鐵カラ「スチール」ヲ造ルト云フ、製鐵業ヲ保護スル意味デアルカ、モウ一遍ソコヲ承ッテ置キタイ

○國務大臣(片岡直溫君) 此問題ハ曩ニ秘密會ノ當時ニ於テ、略、申上ゲマシタ如ク銑鐵ニ對シテハ關稅ヲ拵置ニスル、斯ウ云フコトノ已ムヲ得ザル事情ヲ御了解下スツタト思ヒマス、而シテ鐵ノ自給自足ヲナサ

シムル爲ニ、此儘デハイタヌト云フ見地ヨリ生レテ來タモノガ獎勵法デアリマス、今茲ニ關稅ノ代リニ斯ウ云フコトヲスルンダト斯ウ申上ゲル方ガ適スルカモ知レマセヌガ、ソレハ秘密會ニ申上ゲタヤウナ徑路ヲ經テ居リマス場合ニ於テドウモ少シ不穩當ト思フノデアリマス、不穩當ノミナラズ少又他日工合ノ惡イコトモ或ハ起ルカモ知レマセヌ、要ハ唯、日本ノ製鐵業ヲシテ今回ノ關稅改正ノ場合ニ於テ鐵鐵ハ其儘據置ニナツタニ拘ラズ、將來ノ發達ハ之ニ依ッテ阻碍セラレ、コトノナイヤウニシヤウト云フ所ヨリ考ヘタモノト斯ウ御了解願フヨリ外ニナイト思ヒマス、而シテ鋼ヲ造ル方ノ鐵鐵ニハ非常ニ重クテ、タダノ鐵鐵、鑄物ヲ造ルト云フガ如キモノニハ半額ト云フコトハ甚ダ一方ニ偏シテ居ル、是ハ實際問題ヲ度外シテ考ヘマスレバ其通りニナルト思ヒマス、實際ノ方カラ申シマスルト、此鑄物用ニ用キラレル鐵鐵ノ如キハ、其鐵鐵ノ性質ガ他ノ鐵ヲ造ルト云フ、鋼ヲ造ルト云フガ如キニ用キルヨリ時價ガ二圓以上高イ、現ニ市場ニ於テ取引サレテ居ル、然ラバ之ヲ三圓ニ致シテモ一方ニ五圓ノ補助ト相匹敵スルコトニナツテ實際上ノ苦痛ハナイ筈デアアル、斯ウ云フコトカラ是ガ三圓ト云フコトガ生レテ來テ居ルノデアリマス、併シ形ノ上カラ申上ゲルト、今御尋ネノヤウナ不公平ハ免レヌト思ヒマス、果シテソレガ實際ノ理窟トノ兩方面カラ考ヘマシテ、實際上甚ダ不便利デアリト云フコトヲ發見シマスレバ、明年ノ議會ガ相當ノ時期ニ於テ是等ノ改善策ヲ更ニ御協賛ヲ願フト云フコトニ出ツルヨリ外仕方ガナイモノト、斯ウ考ヘルノデアリマス

フコトニナツテ居ッテ、サウシテ今回ノ此製鐵獎勵法ニ依ッテ助成金ヲ貰フト致シマスト云フト、一連ニ付テ大體下ノ位、何割位マデニ當リマスデスカ、兩方比ベマスト云フト……

○國務大臣(片岡直温君) 現在ノ鐵鐵ノ關稅ガ一圓六十五錢

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 「スチール」デス

○說明員(三井米松君) 唯今ノ鋼材ハ一割八分ニナツテ居リマスガ、是ハ鐵鐵ヲ據置キマシテ其儘ニ致シタノデ一割八分トナリマシタノデ、若シ鐵鐵ヲ引上ゲマシタナラバ更ニ鋼材モモウ少シ引上ゲナケレバナラヌデアリマスケレドモ、鐵鐵ヲ據置ニ致シマシタ結果ト致シマシテ、一割五分ヲ三分ノ一割八分ト云フ程度ニ引上ゲルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、實際ノ鐵鐵……

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 「スチール」デス

○說明員(三井米松君) 「スチール」ハ唯今ノ關稅ハ連當リ十八圓デアリマス、今度ノ改正案デハナツテ居リマス、現在デハ十二圓、チヨット申上ゲマスガ、現行法デハ皆從價稅ニナツテ居リマス、今度ハ從量稅ニ致シマシタモノデスカラ、從量稅ニ致シマシテ連十八圓ト致シマシタケレドモ、從來ハ皆從價稅デアリマスカラ、其物品物ニ付キマシテハ、チヨット標準ガ取リニククナルノデアリマス

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 今度ノ改正案ノ結果デモ宜シウゴザイマス、今度ノ改正案ノ結果ニ依リマスト云フト、關稅ニ依ッテ連十八圓ソレカラ製鐵獎勵法ニ依リマシテナニスルト云フト鐵ノ時代ニ六圓……

○說明員(三井米松君) 鐵ノ方デ六圓貫ヘ

ルノデアリマス

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) サウスルト「スチール」ニナツタ製品トシテ十八圓ニ六圓、二十四圓貫ヘルト、斯ウ云フ勘定ニナリマスガ

○說明員(三井米松君) 是ハチヨットサウ云フ風ニイカヌト思ッテ居リマス、外國カラ入ッテ來マス鋼材ノ値段ヲ引合セマシテ、其關稅ノ開キヲ掛ケタヤウナモノデ、ソレガ十八圓位ニナレバ宜ガラウト思ヒマス、唯鐵鐵ヲ拵ヘマスルノハ、鐵鐵ヲ標準トシテ獎勵法ノ與ヘマスノハ、是ハ詰リ日本ノ鐵鐵ガ高イノデアリマス、日本ノ鐵鐵ノ製造費ガ高ク掛カリマス、ソレデ外國ノ鐵鐵ト競争ヲ致シマス間ニハ、凡ソ七圓ノ差ガアルト思ヒマス、ソレガ今マデ一圓六十五錢位ノ關稅ガ今日據置キニナツテ居リマスカラ、結局五圓位ノ差ガアリマスルノデ、其五圓ガ補助セラレマスナラバ競争ガ出來ルダケニナラウ、外國カラ入ッテ來マスルノト、日本デ出來マスルノト、其鋼材ニ付テハ矢張り同様ナ状態デ以テ行カウト思ヒマス

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 御說明ガ詳細ニ涉リ、却テ私ニ分リニククナリマシタガ、大體ト致シマシテ、鐵鐵ノ時代ニ六圓貫ツタノト、サウシテ關稅ノ保護ヲ加ヘルト大體下ノ位ニナリマスガ、大體デ宜シウゴザイマス、唯今御說明ノアツタノヲ綜合シマシテ凡ソ下ノ位ノ見當ニ當ルカ、一ツノ例ヲ以テ申上ゲマスレバ、船舶ノ例デ申セバ、船舶ノ總噸數ヲ一噸十五圓、是ハ現在ノ先ツ價格ニ直セバ一割五分位ニシカ當ラヌ、斯ウ云フ勘定デアリマス、然ルニ是ガ船舶ノ材料ニ對シテ戻稅ヲシテヤルト云フコトカラ何カラ入レテ、凡ソ一割二三分デアルト云フ風ナ歩合ガ下ノ位ニナルカ、

斯ウ云フ御尋デス

○說明員(三井米松君) 鐵鐵ト鋼材ト一緒ニナル譯デスカラ……

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 「スチール」ガ……

○說明員(三井米松君) 「スチール」ダケデゴザイマスナラバ、先刻カラ申シマスヤウニ矢張り十八圓、一割八分デアリマス、一割八分ト云フモノガ開キニナツテ居リマス、ソレニ御尋デハ、ソレガ今度ハ鐵鐵ノ方ニ入ッテ行クカラシテ鋼材ノ生産費ノ上ニ影響シテ來ハシナイカト云フノデアアルガ、今御尋ノ點ハ關稅ヲ七圓トシマシテ引上ゲタト云フ場合ニドウ云フ關係ニナルカト云フ御尋デゴザイマスガ、鐵鐵ノ關稅ヲ引上ゲルト云フコトニナリマスナラバ、鋼材ノ關稅ハ凡ソ二割以上ニシナケレバナラヌノデゴザイマス、二割始下二三分位ニシナケレバナラヌト思ッテ居リマス、併ナガラ鐵鐵ノ關稅ヲ其儘ニシテ掛ケマセヌデゴザイマスカラ、ソレデ一割八分ガ宜イト云フ勘定ガ出テ來テ居ルノデアリマス

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 私ノハ又他ノ機會デ御尋ニスルコトニ致シマス

○倉知鐵吉君 製鐵獎勵法ノ方ハ此位デ御止メ下ステ、此間ニ大正九年法律第五十三號、此方ハ簡單デスカラ說明ト質問ヲ終ヘラレテ、ソレカラ製鐵所特別會計法ノ御說明ト質問ヲ致シテ如何デセウカ

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 如何デゴザイマセウカ、今倉知君カラ御尋キ及ビノ通りノ提案ガアリマシタガ、最早時日ノナイ今日ニ於キマシテ、成ルベク進行ノ方法ヲ講ズルノガ最モ宜カラウト思ヒマス、皆様御異議ガ無ケレバ、サウ取計ッテ宜シウゴザイマスガ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) ソレデハ製鐵所關係ノ方ハ...

○國務大臣(片岡直温君) 此際特別會計法ノ大體ノ御説明ヲ申上デマセウカ...

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) ソレデハ製鐵所特別會計法ノ御説明ダテ何フコトニ致シマス...

○國務大臣(片岡直温君) 此特別會計法ヲ拵ヘマシタ趣旨ハ、昨日モ申上デマシタ如ク...

本ヲ合同スルト云フガ如キ論モ起リマス、ソレカラ又鐵ノ將來ヲ定メマスルニハ...

ウシテモ官營ノ大キナ製鐵所ノ正體、資産カラシテ收支ノ助定貸借對照表ト云フヤ...

ナモノノ、民間ノ會社ノ決算報告ト稱、似タモノニマデ行キマシテ、凡ソソレヲ見レ...

バ大體ノ見定メガ付ク、斯ウ云フコトニスルコトハ一日モ早キヲ要スルト思フノデア...

リマス、ソレカラ又今マデノヤウニ一生懸命働イテ見タトキニ、其金ハ一般會計ニ...

ナリマスルト、從業者ヲシテ常ニ緊張シタ働キ振リヲ繼續スルト云フコトノ上カラ、...

頗ル缺ケテ居ルト思フノデアリマス、現ニ歐洲戰爭ノ時代ニ於テ大分鐵ガ値上リシマ...

シタ時分ニハ、現在ノ資本金額ヲスツカリ償却シテ之ヲ大藏省ヘ納メテシマツテ、サウ...

シテ更ニ一千四五百萬圓ト云フモノノ利益ヲモ收メテシマツタ、サウシテ今日ハ矢張...

著シイコトデアリマス、ソレカラ又、此仕事ヲサセマサル...

タノデアリマスガ、アレダケ大キナ仕事ヲ各部分部分ニ分ケテ...

於テハ、凡ソ一箇月ニ使用スル所ノモノガ、油ニシロ、石炭ニシロ...

一箇月ドレダケト云フモノノガアルノデアリマス、之ヲ從業者ヲシテ...

サウシテ何等ノ故障ヲ生ズルコトナク仕事ヲ仕上ゲタナラバ...

ハソレヲ見込デ賞與ヲ行フ、斯ウ云フガ如キコトヲヤツテ...

切ニナリ、其效果ハ實ニ能ク舉グルモノデアリマス、嘗テ...

居ツタ時分ニ、淡町ノ停車場カラ名古屋マデ來マスル...

ル石炭、油ノ如キモノハ、數箇月平均シテ定マツテ...

轉スル者ニ向ッテ、此石炭ヲ節約シ此油ヲ節約シ...

ナク、故障ヲ生ズルコトナクナラバ、其節約シタ部分...

ガアリマシタガ、是ハ時間モ誠ニ正確ニシテ、サウシテ...

ハ非常ニ喜ブ、斯ウ云フ風ノモノデアリマシテ、ドウシテ...

行ハ來年十六年度カラ實行スルノデアリマスガ、既ニ一億餘...

ノデアリマシテ、之ヲ今日御協賛ヲ仰イデ居リマス...

テヲシツラヘマサルニ、相當ノ準備ノ時期モ要リマス...

心持ヲ早く懷カシムルト云フコトモ要スルノデアリマシテ...

根本ノ改正ニナルノデアリマスカラ、斯ウ云フ案ハ成ル...

シテ相當御審査ヲ下サルニモ餘裕ヲ存スルヤウニシ...

リ持ッテ居ツタノデアリマス、所ガ有リ體ニ申上ゲマス...

要スル資金ヲ、公債ヲ財源ニスルト云フガ如キコトハ...

ルト云フコトデ納マリガ付イタノデアリマスガ、斯ウ...

キモノモ資金ニ國庫ハナツテ居ルノデアリマシテ、...

會計ニ之ヲ引繼グベキモノデアリマス、引繼ヲ受クベ...

冶洋公司ノ方デハ實ハ利息ナドハ拂ハナイ、其利息...

所ガ其利息ヲ拂ッテヤ、テ行カナケレバナラスト云フ...

ナ心持モ致シマスルガ、此案ヲ作りマス迄ニ、斯様...

併ナガラ是ガ議會ヲ通過シテ一ノ法律ニナルト云フ...

マスル者ノ精神ヲ十分ニ緊張セシメテ、サウシテ愉快...

フコトニ付テハ極メテ是ハ效果ノ多イコトデアリマス...

ザイマスルガ、審査ヲ御進メ下サルヤウニ希望イタ...

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 次ニ大正九年法律...

○政府委員(湯淺倉平君) 大正九年法律第五十三號...

朝鮮ノ特殊ノ事情ニ基キマスル關稅ノ特例定率及關稅...

ヲ朝鮮ニ施行スルニ必要ナル規定ト、今一ツハ製鐵...

等ヲ定メテ居ルノデアリマス、然ルニ今回關稅定率...

テニ一樣ノ改正ヲ必要トスルコトニ相成タノデアリ...

ニ關聯ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、關稅ノ方面...

ニ付キマシテ内地ノ改正ニ順應シテ是ト同様ニ改...

アリマス、デ關稅定率法ノ改正ニ伴ヒマシテ其施行ニ關スル規定ノ一部ニ追加ヲ要スルコトトナッタノデアリマス、尙ホ第八條中ニ「關稅定率法」ト云フ文字ヲ加ヘマシタノハ關稅定率法ノ改正ニ伴ヒマシテ此必要ヲ生ジテ參ッタノデアリマス、大體右様ナ次第デゴザイマス

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 御質問ハ便宜上、大正九年法律第五十三號中改正法律案、是ヨリ御質問ヲ願ヒマス

○倉知鐵吉君 極、簡單デ宜シウゴザイマスガ、別表ノ稅率ヲ此儘ニ據置カネバナラヌト云フ理由ヲ朝鮮ノ事情ニ照シテ是レ是レノ事情ガアルト云フコトヲ簡單ニ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(湯淺倉平君) ナヨット唯今聽漏シマシタガ……

○倉知鐵吉君 別表ノ輸入稅表中改正ノ件ガ、礦油ト木材ト綿羊、三種ノ改正ガアリマスガ、此改正ノ理由ヲ極、簡單ニ伺ヒタ

○政府委員(湯淺倉平君) 御答ヘ致シマスガ、是ハ實質ヲ現行通りニ致シテ置キタイト云フノデアリマシテ、品目ノ表示方法ガ今回ノ關稅定率法ノ改正ニ依ッテ變更シナケレバナラヌ云フコトニナッタノデアリマシテ、內容實質ヲ現在ト同ジコトニシテ置キタイ、斯ウ云フ精神デゴザイマス

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 外ニ御質問ハゴザイマセスカ……御質問ハ無イト認メマスカラ製鐵所特別會計法案ニ付テ御質問ヲ願ヒマス

○神野勝之助君 私ハチヨット大體ニ付テ御伺ヒ致シマスガ、製鐵所特別會計ヲ今日ノ作業會計組織ヨリ改メテ獨立會計ニスルト云フコトハ、其趣意ハ唯今拜承イタシマシタノデアリマスガ、之ヲ其御趣意ヲ徹底

サセヤウトスルニハ、獨立會計ニ致シタクラト云、テ長シ短シデ、趣意ヲ徹底スルノニハ效果ガ無イノデナイカト思フノデアリマス、詰リソレハ御承知ノ通り、官營事業ト云フモノハ、ナカク、民營ノヤウニ自由ニ行カナイ、會計規則ガアルトカ、豫算ガアルトカ云フヤウナ色ミノ拘束ガアリマスルカラ、目的トセラレルヤウナ自由ノ經營法ト云フモノガ出來ナイノデアッテ、御希望ノヤウナ目的ヲ達スルニハ十分デナイカト思フノデアリマスガ、ソレハサウト致シマシテ、此獨立會計ニシヤウト云フノハ餘程勇氣ノアルヤリ方デハナイカト思フノデアリマス、ソレハ鐵道會計ニ倣ッテ獨立ノ會計ニナサラウトスルノデアリマスガ、鐵道トハ餘程其狀況ヲ異ニシテ居リマシテ、鐵道ハ今日資本ニ對シテ七八分ニ當ル利益ヲ舉ゲテ居ルノデアリマスルガ、製鐵所ニ於テハ十五年度ノ豫算カラ割出シテ見マシルト云フト一分位ノ利益シカ舉ゲテ居ナイ、而モソレハ一般會計カラ設備費等ハ、擴張費等ハ賁テヤッテ居ッテ、サウシテ僅カ一分ノ利益位シカ舉ガラナイ、十四年度ニ於テモ其通りデアリ、又十三年度、十二年度、十一年度モ亦サウデアアル、十三年度ハ六厘九毛ノ利益デアアル、十二年度ハ三厘九毛、十一年度、十年度、九年度ト云フモノハ殆ド利益ト云フモノハ無イ、ソレカラ六年度、七年度、八年度ト云フヤウナ時

ハ、是ハ歐洲大戰ノ時代デアッテ、外國ノ鐵ノ輸入ガ杜絶シタ結果、サウ云フ利益ガ舉ッタノデアリマシテ、是ハ例ニナラヌト思フ、ダカラ平年ノ狀況ヲ考ヘテ見マシルト云フト、利益ト云フモノハ殆ド製鐵所ノ會計カラ見ルト云フト僅ナモノノ言フニ足リヌデアアルト思ヒマス、サウシテ此製鐵所ニ於テ事業ノ擴張ヲ爲サレテ行クコトハ

唯今ノ擴張事業ガ濟ンデモ、時勢ノ必要ニ應ジテ更ニ擴張ヲ爲サレル必要ガアルダラウト思フノデス、其必要トスル金ト云フモノハ尙ホ四千万圓ヲ要スルコトト覺悟セネバナラヌ、獨立會計ニ致シテ、利益アレバ資本トシテ、即チ民間デ謂フ積立金トシテ、是ハ製鐵所ガ持ッテ居ルガ、損ガアツタ時ニハ其積立金カラ引イテ行クト云フ立前ニナッテ居ルヤウデアリマスルガ、今マデ親掛リデアッタ者ガ獨立シテ、獨立生活ヲ營ムト云フコトハ、世ノ中ニ出テ、子供ガ世ノ中ニ出テ、セチ辛イ世ノ中ノ生活ヲ……生活スルカラシテ大イニ奮發心ヲ起シテ宜イト云フ御希望デアリマスルガ、遂ニ其損ニ損ヲ重ネテ、借金ニ借金ヲ重ネテ獨立スルコトガ出來ナイヤウニナルヤウナ御懸念ハアリハシマセヌカト云フ私ハ疑フ持ッテ居ルノデアリマスルガ、此鐵道ニ付テハ先刻申上ゲマシタ通り、是ハモウ相當ノ利益ヲ生ジテ行クト云フコトハ疑ヒノナイコト

デ、製鐵所ノ事業ト云フモノハ、鐵道トハ同一ニ見ラレナイヤウニ考ヘマスルガ、其邊ノ御見込ハドウ云フ風デアリマスガ、其基礎ガ確實ニナラヌト云フト、折角、獨立シテモ獨立シ切レヌト云フヤウナ有様ニナリハシマセヌカ

○說明員(中井勳作君) 製鐵所長官デゴザイマスガ、唯今ノ御尋ニ對シテ、私ヨリ御答ヲ致シマシテ宜シウゴザイマスガ

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 宜シウゴザイマス

○說明員(中井勳作君) 唯今ノ御尋ハ今後獨立シテ製鐵所自體ノ賄ヒニ於テ經營ヲシテ行クト云フコトニ付テ、將來ソレデアッテ行ケル見込ガアルカドウカト云フ御尋デアッタト承知イタシマシタガ、御承知ノ通り今日マデ損益ヲ通計イタシマシテ、一億

六千万圓ノ利益ヲ舉ゲテ居リマスノハ、是ハ其大部分ガ歐洲戰爭中ノ利益デアアルノデアリマスガ、其他ノ年ニ於キマシテモ、今日マデノ經過ヲ簡單ニ申上ゲマスレバ、明治三十二年創立後明治四十二年マデハ多少ツツノ損失ヲ續ケテ參リマシタガ、明治四十三年以後、相當ニ生産モ増スヤウニナリマシテカラ、多少ツツノ益ヲ舉ゲテ參リマシタ、デ歐洲戰爭當時ニ最モ多ク益ヲ得マシテ、其後、急激ニ市價ガ暴落イタシマシタ、然ルニ之ニ要シマス材料ハ相當高イ時ニ買入レタモノガアッタト云フヤウナ關係ヨリ致シマシテ、或年ニハ極メテ僅ナ益シカ出セナカッタ年モゴザイマスガ、ソレデモ尙ホ多少ツツハ益ヲ出シマシテ、今日ニマデ明治四十三年以來年々多少ツツハ益ヲ出シマシテ、今日ノヤウナ狀況ニナッテ居ルノデア

ザイマス、尙ホ今日ノ會計組織ノ下ニ於ケル損益計算ハ其年ニ於ケル歲入ト繰越物品ノ關係、ソレト歲出ト又翌年度ニ繰越物品ト云フコトカラ損益ヲ計算イタシテ居ルノデアリマスガ、設備ノ不足……設備ノ補充デゴザイマス、是ハ矢張り作業費ヲ以テ支辨イタシテ居リマシテ、デ、丁度大正十五年度ノ豫算ニ計上イタシテ居リマスノハ、補充及修繕ノ費用トシテ約七百万圓ヲ計上イタシテ居ル次第デアリマス、是ハ大體、其半額ガ修繕デアリマシテ、残りノ半額ハ補充ニ充テ、居リマス、ソレデ今日マデ創立及擴張ノ總額ヲ申上ゲマスト一億一千七百万圓ノ總額ニナッテ居リマシテ、固定財産ノ計算ト致シマシテハ、毎年之ヲ相當ノ額ヲ償却イタシテ居リマスガ、而シテ今日、固定財産ノ總額ハ一億二千八百万圓ニナッテ居ルノデアリマス、デ、毎年相當ニ償却イタシマシテ、尙ホ今日マデノ創立擴張費ノ全額ヨリ千万圓多クナッテ居リマ

六千万圓ノ利益ヲ舉ゲテ居リマスノハ、是ハ其大部分ガ歐洲戰爭中ノ利益デアアルノデアリマスガ、其他ノ年ニ於キマシテモ、今日マデノ經過ヲ簡單ニ申上ゲマスレバ、明治三十二年創立後明治四十二年マデハ多少ツツノ損失ヲ續ケテ參リマシタガ、明治四十三年以後、相當ニ生産モ増スヤウニナリマシテカラ、多少ツツノ益ヲ舉ゲテ參リマシタ、デ歐洲戰爭當時ニ最モ多ク益ヲ得マシテ、其後、急激ニ市價ガ暴落イタシマシタ、然ルニ之ニ要シマス材料ハ相當高イ時ニ買入レタモノガアッタト云フヤウナ關係ヨリ致シマシテ、或年ニハ極メテ僅ナ益シカ出セナカッタ年モゴザイマスガ、ソレデモ尙ホ多少ツツハ益ヲ出シマシテ、今日ニマデ明治四十三年以來年々多少ツツハ益ヲ出シマシテ、今日ノヤウナ狀況ニナッテ居ルノデア

ザイマス、尙ホ今日ノ會計組織ノ下ニ於ケル損益計算ハ其年ニ於ケル歲入ト繰越物品ノ關係、ソレト歲出ト又翌年度ニ繰越物品ト云フコトカラ損益ヲ計算イタシテ居ルノデアリマスガ、設備ノ不足……設備ノ補充デゴザイマス、是ハ矢張り作業費ヲ以テ支辨イタシテ居リマシテ、デ、丁度大正十五年度ノ豫算ニ計上イタシテ居リマスノハ、補充及修繕ノ費用トシテ約七百万圓ヲ計上イタシテ居ル次第デアリマス、是ハ大體、其半額ガ修繕デアリマシテ、残りノ半額ハ補充ニ充テ、居リマス、ソレデ今日マデ創立及擴張ノ總額ヲ申上ゲマスト一億一千七百万圓ノ總額ニナッテ居リマシテ、固定財産ノ計算ト致シマシテハ、毎年之ヲ相當ノ額ヲ償却イタシテ居リマスガ、而シテ今日、固定財産ノ總額ハ一億二千八百万圓ニナッテ居ルノデアリマス、デ、毎年相當ニ償却イタシマシテ、尙ホ今日マデノ創立擴張費ノ全額ヨリ千万圓多クナッテ居リマ

スノハ、毎年毎年相當補充工事ヲ行ヒマシ
タ結果デアルト考ヘルノデアリマス、デ、
サウ云フヤウナ經濟狀態ニナッテ居ルノデ
アリマシテ、本年：大正十五年度ノ豫算
ニ於テハ約百六十万圓ノ益ヲ見込シテ居リ
マシテ、一面、一般會計ヨリ製鐵所ノ設備
ヲ増シマス爲ニ費テ居リマスノガ總額略
之ニ近イ數字ニナッテ居ルノデゴザイマ
ス、ソレデ將來ハ此益ガドウ云フヤウナ狀
況ニナルカト云フコトヲ申上ゲマス、是
ハマダ第三擴張工事ハ全部完成イタシマセ
ヌデアリマスケレドモ、近ク完成スルコト
ニナリマス、サウ致シマス、自然鋼材ノ
生産ヲ増スコトニナリマス、ソレデ増ス結
果ト致シマシテハ、最モ手近イコトヲ申上
ゲマス、現在生産イタシテ居リマス鋼材
ニ付テハ相當ノ一般費用、私ノ方デ間接費
ト申シマス、間接費ヲ附帶シテ居ルノデア
リマスガ、是ハ生産ヲ増シマシテモ、其間
接費ハ多少ハ殖エマスガ、同ジ割合ニハ殖
エナイコトハ御了解下サルコト、思ヒマス
ガ、今後、生産ヲ増シマスノニ付キマシテ
ハ、間接費ノ負擔ガ相當ニ減ルト云フコト
モ、利益ヲ増スコトデアリマスシ、尙ホ
先刻申上ゲマシタ此補充工事ニ於テハ有ラ
ユル機械ガ相當年限ヲ經テマシテ、之ヲ變
ヘマス場合ニハ出來ルダケ新シイ方法ニ變
ヘテ參リマス、一例ヲ申上ゲマス、壓延
工場等ノ原動力ヲ從來ハ總テ蒸氣力ニ依
テ居リマシタノヲ、之ヲ改メマス際ニハ、出
來ルダケノ電動力ヲ用キルト云フコトニ致
シタイト云フコトカラ、相當ノ年限ヲ經テ
之ヲ補充シマス場合ニハ、以前ヨリモ能率
ノ良イモノニ變ヘテ參テ居ルノデアリマ
スガ、其結果トシテハ自然、生産費モ安ク
スルコトモ出來ルヤウニナリマス、尙ホ又
法案ニ依リ全體ノ經營組織ヲ改メマシテ出

來ルダケ改良ノ設備ヲ行テ參リマスレバ、
其結果トシテハ漸次、生産費ヲ安クスルヤ
ウニシテ行クコトガ出來ルダラウト思ヒマ
ス、尙ホ又段々近頃日本ニ於ケル鋼材ノ需
要ガ増シマシテ、唯今デハ生産イタシマス
ルモノ、約八割近クト云フモノハ商業的ノ
鋼材ヲ生産イタシテ居ルノデアリマスガ、
是ハ製鐵所ニ於テ造リマスルバカリデゴザ
イマセヌデ、民間ニモ同ジ種類ノモノガ相
當生産サレテ居ルノデアリマス、之ヲ今日
マデハ各、他ト無關係ニ自分ノ方デ生産ス
ルニ都合ノ宜イモノヲ唯今造テ居リマス
ガ、サウナリマス、自然、其間ニ製品ノ製作ニ
付テノ競争ガ行ハレマシテ、或ル壓延工場
ニ於テ製作イタシマスル場合ニ色々モノヲ
造ラナケレバナラヌト云フコトニナリマシ
テ、中ニハ一日ノ中ニ幾度モ「ロール」モ組替
ヘテ仕事ヲ仕直サナケレバナラヌト云フコ
トニナリマス、自然、其生産物ニ對スル
生産費ハ高クナルノデアリマスガ、之ヲ昨
年以來、民間ノ當業者ト協議イタシマシ
テ、出來ルダケ仕事ノ分野ヲ決メテ、サウ
シテ同ジ方法ノモノ、同ジ種類ノ物ヲ方々
デ造ラナイヤウニ各、受持ヲ決メテヤラウ
ト云フコトニ付テ色々協議イタシタノデア
リマス、是ハ近ク實現イタシ見込デゴザイ
マス、サウ云フコトニナリマス、自然或ル
設備ニ付テ聯絡シテ多量ノ生産ガ出來ルヤ
ウナ結果ニナリマス、サウ致シマスルト自
然生産費ノ上ニモ餘程節約ヲシテ行クコト
ニナルダラウト思ヒマス、色々綜合イタシ
マシテ今後ハ今日ヨリモ多クノ益ヲ出來ル
ダケ生ミ出シテヤルコトニ努メテ致サナケ
レバナリマセヌシ、又其見込モ有チマシテ
御懸念ノヤウナ結果ニ陥ラナイコトガ出來
ルダラウト信ジテ居リマス次第デゴザイマ
ス

○神野勝之助君 將來、生産ガ増加スレバ
亦從テ生産費モ色々ナ經濟上カラシテ生産
費モ減ズル、利益ガ殖エル、持テ切レヌヤ
ウナ憂ハナイト云フヤウナ御説明ノヤウデ
アリマスガ、獨占事業ナラバ格別デアリマ
スガ、今後ニ於テ製鐵獎勵法、關稅ノ引上
等ニ依テ民間事業ノ：鐵事業ヲ獎勵セ
ラレルト云フノデアリマスカラ、最モ近キ
將來ニ於テ製鐵所ガ百万圓ノ利益カラ數千
萬圓ノ利益ニ一躍シテ行クト云フコトハ餘
程難事デナイカト云フコトヲ常識ヲ以テ考
ヘルノデアリマス、今日ハ數千萬圓ノ元金
ヲ一般會計カラ貰テヤルカラ百万圓位ノ
僅ナル利益ガ一般會計ニ收メラレルノデア
リマスガ、今度ハ親カラ一文モ貰ハナイデ、
自分一人ノ腕デ奮闘ヲシテ、サウシテ利益
ヲ擧ゲテ行クト云フコトハ餘程御奮闘ニナ
ラヌト云フコト、目的ヲ達スルコトガ困難デ
ハナイカト云フヤウナ疑ヲ持ツノデアリマ
スルガ、ソコハ見込ノ違デアリマスルカラ
何ンデアリマスルガ、結局サウ云フ風ニナ
リマスルト云フト、借金ニ次グニ借金を以
テシテ、借金倒レニナッテシマフト云フヤ
ウナコトニナルト思フノデアリマスル
ガ、私ハチヨット御尋ネシタインデアリマ
ス

カラ、ソレト廢レタ物カ多イノデアリマス、
今日ハ化學ノ發達上、從來棄テ、居タ物ノ
中ニ有利ナル物ノ出來ルヤウニナッテ居ル
コトモ、是モ實ニ驚クベキ現象デアリマ
ス、而モ是ガ役所ノ仕事トシテサウ云フ物
ガ出來ルコトヲ普ク宣傳スルト云フコトモ
努メテ居ラス、今少シ營利ノコトニ努メマ
スレバ決シテ他ノ當業者ヲ壓倒セズニ行ケ
ル筋合ノモノモ澤山アルト思フカラ、斯ウ
云フコトヲ十分私ハ調査ヲ致シマシタ上
ニ、從來ノ官營ノ仕事ノ面目ヲ改メルニハ、
一ツ茲デ製鐵所ヲ御手本ヲ示シタイ、成程
ヤリ様ニ依テハ能ク行ケルモノダ、斯ウ
云フコトニ一ツセシメタイト期シテ居ル次
第デアリマス、併ナガラ世ノ中ノ事ハ運不
運ガアリマシテ、甚ダ不幸ナコトニ出會ハ
スヤウナコトガアリマスレバ、ソレハ別デ
アリマスケレドモ、其場合ハ又國ノ仕事
デアリマスカラ、國家經濟ノ上カラ相當ノ
途ヲ求メラレルト思フノデアリマス、然ラ
バ是ハ隨分大膽ナ決心トデモ批評ヲ受ケル
デアリマセウ、其大膽ナ所ノモノガ成功シ
マスレバ我國ノ官營ノ仕事ノ上ニハ大變好
イコトニナリハセヌカト思フ、斯ウ期待シ
テ居ルヤウナ譯デアリマス

○神野勝之助君 條文ノ簡單ナ點ヲ伺ヒマ
スルガ、十九條ニハ國庫ノ餘裕金ヲ繰替ヘ
テ使フコトガ出來ルト云フコトニナッテ居
ルノデアリマスルガ、獨立會計ニナッテ手
ヲ切テ置キナガラ、困ル時ニハ一般會計
カラ借りルト云フノハ、少シ蟲ノ好イヤウ
ナコトデアリマスルガ、ソレハ如何デアリ
マス

○説明員(賀屋與宣君) 是ハ全ク純粹ノ獨
立會計ト致シマシテハ、是ハ少シク其趣旨
ニ副ハナイノデアリマスケレドモ、現在、
據置ノ運轉資本ノ補足トシテ、數千萬圓ノ

金ヲ一般會計ノ國庫餘裕金カラ繰替ヲスル
コトガ出來ル、其狀態ヲ唯今急ニ變更イタ
シマスルト云フコトモ事實困難ナ狀態デゴ
ザイマスカラ、當分ノ内ニ限リマシテ斯ウ
云フコトヲ致スト云フ、經過のニ是ダケノ
裕リガ認メテアル次第デゴザイマス

○神野勝之助君 ソレガ十三條デ、不足ガ
アツトキハ借リルコトガ出來ルヤウニナ
テ居ルノデスガ、利子ヲ出シテ借リレバ宜
イ、所ガ一方デハ利子ヲ出サナイデ外ノ會
計カラ、タダ使テモ宜イト云フコトハ餘
リ調和シテ居ナイヤウニ感ズルノデアリマ
スガ、鐵道ナドハサウ云フコトハナイヤウ
ニ思ヒマス

○國務大臣(片岡直温君) 是ハ新ニ認メル
ノデヤナイノデス、從來ソレダケノモノハ
一般會計カラ出テ居ルノヲ、俄ニソレヲ利
息ヲ拂ハヌナラヌヤウニシナケレバナラヌ
ト云フコトハ困難ヲ感ズル、從來ヤツテ居
ルモノハ暫ク繼續シテ行ク、從來ヤツテ居
ラヌモノハ事業ノ經費トカ何トカニ要ルモ
ノニ付テハ是デ行カナケレバナラヌト云フ
コトニナツテ居ルノデアリマス

○内田嘉吉君 唯今ノ御答ニ付テ伺ヒマス
ガ、其金額ハ何程デスカ
○政府委員(野田鶴雄君) 唯今國庫餘裕金
ヲ貸シテ貰テ居ルノハ五千五百萬圓デア
リマス

○内田嘉吉君 サウ致シマス將來ハ其金
額ヲ返ストモ其金額ヨリ以上ニ上ボルト云
フコトハナイト云フ凡ソ御考ガアリマスガ
○政府委員(野田鶴雄君) 茲ニ第二條ノ第
二項ニ「製鐵所ニ於テ運轉資金ニ充ツル爲必
要アルトキハ最高六千萬圓ヲ限度トシ公債
ヲ發行シ又ハ借入ヲ爲スコトヲ得」トアリ
マスガ、唯今借入レテ居リマスノハ運轉資
金ノ補足ニ借リテ居リマスガ、將來ハ六千

萬圓マデノ運轉資金ノ補足ニ充ツル爲ニ借
入レガ出來ルト云フコトニ此法案デハナ
テ居ルノデアリマス、唯今借入レテ居リマ
ス五千五百萬圓ハ、是ハ主トシテ鑽石ノ貯
蓄、製品ノ「ストック」ト云フヤウナモノニ
變テ居ルノデアリマスガ、是ハ出來ルダ
ケ製品ノ「ストック」ハ減ジマスル考デアリ
マシテ、五千五百萬圓ヲ超スヤウナコトハ
ナイ見込デアリマス

○内田嘉吉君 第二條ニアリマスル今御示
シニナツタ二項ノ「最高六千萬圓ヲ限度トシ
公債ヲ發行シ又ハ借入ヲ爲スコトヲ得」ト
云フ、借入ヲ爲スコト云フ、或ハ公債ヲ發行
シテモ、是ハ預金部デ買テ貰フトカ、預金
部ノ金ヲ借リルトカ云フコトモ二條ノ二項
ニ這入ッテ居リマスガ、是ハ一般カラ公債
ヲ募集スルト云フ意味デアリマスガ

○說明員(賀屋興宣君) 唯今ノ御尋デアリ
マスガ、法律上ト致シマシテハ別ニ貸主ヲ
制限スルト云フコトニハ相成ッテ居リマセ
ヌノデアリマスガ、事實問題ト致シマシテ
ハ其時ノ宜シキニ從フノダラウト思ッテ居
リマス

○内田嘉吉君 サウ致シマス其二條ノ二
項ト十九條ト云フモノハ二通りニ製鐵所ニ
金ノ融通ヲ爲シ得ル譯デスカ
○說明員(賀屋興宣君) ソレハ十九條デゴ
ザイマス、第二條ノ借入レヲ爲シマシタ
リ、或ハ此十三條ニ依リマシテ借入レヲ爲
シマスル代リニ爲スコトガ出來ルノデアリ
マシテ、兩方デ以テ合セテソレ以上ニハ出
來ナイノデアリマス

○神野勝之助君 是ハ文字ノ話デゴザイマ
スガ、私ガ寮間デアアルセイカトモ思フノデ
スガ、第五條トカ、六條、七條、九條等ニ
減價償却線入ト云フヤウナ字ヲ書ク用例ハ
何處カアルノデアリマスガ、ソレカラ矢張

リ第五條ニ於キマシテ固定財産ノ擴張費ト
アルガ、固定財産ヲ擴張スルト云フヤウナ
言葉ハ外ニ用例ガアルノデアリマスガ、固
定財産ヲ擴張スルト云フノハ何ダカオカシ
イヤウデスカガ...

○說明員(賀屋興宣君) 唯今ノ御尋ノ此減
價償却ノ方ハ是ハ具體的ニドウ云フ用例ガ
アツト申上ダレ譯ニ參リマセヌガ、唯今
マデノ會計法規ニハ或ハ無クカト思ヒ
マスガ、一般ニ固定財産ガ年數ヲ經過イタ
シマスニ從ヒマシテ、其價格ガ減ジマスル、
ソレヲ償却ト云フ意味デ是ハ書キマシタノ
デゴザイマス、ソレカラ固定財産ノ擴張ト
云フコトハ、今マデノ會計法規ニハ或ハ用
例ハ無クカトカト思ヒマスガ、是ガ字句ト
シテ如何ト云フ御批評モアリマセウガ、此
運轉資金ノ方ニ屬セザル固定ノ、詰リ普通
ノ經濟上ノ意味デ申シマスル資本ガ擴張ス
ルト云フ意味デ、是ハ書キマシタノデ、資
本ト云フ文字ヲ用キマスと云フト、其觀念
ガ法律的ニハ多少錯雜スルト思ヒマシテ、特
ニ避ケマシテ、固定財産ト書キマシタ次第
デゴザイマス

○神野勝之助君 減價償却ト云フコトハ工
業費ヲ償却シテ行クト云フ意味デハナイ、
固定財産ガ年ヲ經ルニ從ッテ減ジテ行クカ
ラ、ソレヲ填メテ行クト云フナラ、寧ろ減
價補充費トカ何トカ云フノガ適當ト思ヒマ
スガ、茲ニ書カレタ意味ハ私ハ工業費ヲ償
却シテ行ク、即チ當初ノ工業費、元ノ値段
ヲソレヲ償却シテ、民間會社デヤル所謂原
價、元ノ工業費ノ原價ヲ償却シテ行クト云
フ意味カト思ッタンデアリマスルガ、ドッ
チニナリマスガ

○說明員(賀屋興宣君) 此意味ハ固定財産
ノ價格ガ減ジマスル、ソレヲ減ジマシタ場
合ニ固定財産其モノトシテ元ノ値ニマデ返

シマスル必要ガアル場合モアリマスシ、又
固定財産トシテハ其元ノ價格マデ返シマス
ルヨリモ、一時ソレヲ運轉資金ニ廻ハスト
云フ方ガ經營上宜シイト云フ場合モアリマ
ス、併ナガラ此固定財産ノ價格ガ年々減リ
マシタケノ所ハ一方ニ何等カ資産ノ形ニ
於テ身代ルモノガ要リマスノデ、其償ヒト
シテ、ソレダケノ金ト云フモノハ外ノ方カ
ラ之ヲ稼ギ出サナケレバナラヌ、其稼ギ出
シマシタ金ヲ資本勘定ノ方ヘ入レルト云フ
積リデ、サウ云フ意味合ヒノコトヲ現ハシ
タ文字デゴザイマス

○神野勝之助君 其固定財産ノ減タ價
償、テ行クト云フ意味ナラバ寧ろ減價補充
費ト云フヤウナ意味ト解シテ宜シイノデス
カ、普通我々ガ聞イテ居ル言葉デハ減價償
却ト云フ意味ニ使フノガ普通デハナイカト
思フノデアリマスガ...

○說明員(賀屋興宣君) 或ハ工業費ノ償却
ト云フ意味ニ該當スルカモ存ジマセヌガ、
免二角、初メニ此事業ヲ致シマスル爲ニ投
下イタシマシタ資本及其事ヲ致シマシタ
資本ノ中デ、段々ニ年數ノ經過ニ依ッテ自
然ニ價格ヲ減ジマスルモノハ固定財産デア
リマシテ、ソレノ減價ヲ、減價ト申シマス
ルノハ減リマス價格ヲ、ソレダケ償却テ行
クト云フコトデ從來參リマシタノデ、從來、
作業會計法ニ於キマシテ、サウ云フ場合ニ
之ヲ補充ト申シマシテ、直チニ固定資産
ニ...從來ノ固定資産ニ改修ヲ加ヘマスル
カ、或ハ新シイ固定資産ヲ作りマス場合ガ
アリマスガ、ソレヲ補充ト申シテ居ルト存
ジマスガ、此場合ニ於キマシテハ補充ト云
フ言葉ヲ使ヒマセヌ、理由ト申シマスノハ
之ヲ從來ノ如ク作業自身ニ於テ直キニ補充
ヲ致シマセヌデ、其金ヲ資本勘定ノ方ニ入
レマシテ、サウシテ或ハ之ヲ固定資本ニ致

シマスルカ、或ハ又運轉資金トシテ使用イ
タシマスカ、或ハ又之ヲ從來ノ債務ノ償還
ニ充テマスルト云フヤウニ用途ガ相當ニ變
ハルト考ヘラレマスルノデ、償却ト云フ
方ガ或ハ宜シイカト考ヘマシテ、斯ウ致シ
マシタ次第デアリマス、從來ノ作業會計法
ノ補充ト申シマスルモノト多少觀念ガ違
テ居ルカト考ヘテ居リマス

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 明日ハ午
前十時カラ初メテ今日ハ此程度ニ於テ散會
イタシタイト思ヒマス
午後四時三十二分散會
出席者左ノ如シ

副委員長 男爵斯波忠三郎君
委員

- 子爵大河内正敏君
- 子爵八條 隆正君
- 犬塚勝太郎君
- 内田 嘉吉君
- 神野勝之助君
- 男爵郷 誠之助君
- 男爵東郷 安君
- 倉知 鐵吉君
- 中川小十郎君
- 内藤 久寛君
- 稻畑勝太郎君
- 岡崎 藤吉君
- 磯貝 清君

國務大臣

商工大臣 片岡 直温君

政府委員

- 朝鮮總督府政務總監 湯淺 倉平君
- 朝鮮總督府財務局長 草間 秀雄君
- 朝鮮總督府事務官 山本 犀藏君
- 大藏技師 矢部規矩治君
- 製鐵所技監 野田 鶴雄君

説明員

- 大藏省事務官 賀屋 興宣君
- 商工省鑛山局長 三井 米松君
- 製鐵所長官 中井 勵作君